臺灣日日新報 夕刊
一月二十七日
夕刊定價一部二錢
編輯兼發行人 佐々木[illegible]
發行所 臺北市榮町四丁目參拾貳番地 臺灣日日新報社
基隆支局　臺中支局　臺南支局　花蓮港支局　大阪支局　東京支局

銘酒 楓白鹿

湯淺内府と會見 重要協議を遂ぐ

更に一段の努力を盡す事とし 宇垣大將宮中を退下

【東京二十七日發至急報】宇垣大將は二十七日午前十一時宮中に參内した

【東京二十七日發至急報】百武侍從長、湯淺内大臣、宇佐美侍從武官長は二十七日午前、相前後して宮中に參内した

【東京二十七日發至急報】宇垣大將は二十七日午後零時十二分宮中を退下した

【東京二十七日發至急報】宇垣大將は宮中參内後内大臣府に於て湯淺内大臣と會見、組閣難の實狀を報告重要協議を遂げたが、更に一段の努力を盡す事として午後零時十二分宮中を退下 同二十二分組閣本部に入つた

【東京二十七日發】組閣本部發表＝宇垣大將は内大臣府に於て内大臣に會つて歸られた、内大臣に之迄の組閣の模樣を申上げられました

意中の候補者に個人交渉を爲すか

宇垣大將の藏する祕策

【東京二十七日發】宇垣大將が陸軍より後任陸相の推擧を拒絶されたから[illegible]の力を[illegible]て[illegible]声明してゐるのは何等かの祕策を藏してゐる爲めではないかと見られてをりその祕策としては二十六日寺内陸相と會見の際宇垣大將は陸相の擧げた數人以外に候補者なきやを確めたるに對して陸相は停年其他の關係でない旨を答へた實情に見ても陸軍部内の情勢を知悉する宇垣大將としては何人か意中の候補者に個人交渉を爲した上二十七日宇垣大將より寺内陸相に對して三長官會議を開いて決定されるやう要望するのではないかと云はれ、陸軍の情勢が既にこれをも許さない事とあれば多分本日中にも宮中に參内、湯淺内府と會見、組閣の困難なる事情を述べた上進退を決する事となる模樣である

現狀をもつて終局とは考へぬ

組閣參謀格 今井田氏語る

善の方途を考へるだけである

【東京二十七日發】組閣本部の今井田清德氏は二十六日午後十一時左の如く記者團に語つた

今後の時局が如何なる推移を辿るか今から見透を附けることは出來ない、吾々としては色々なことを考へてゐるが何も決定してない、明日でも結論を得れば出來るだけ組閣の工作を進める方針である、從つて我々としては現在の狀態をもつて終局だと事とは全然考へてない、出來るだけ速かに円滿組閣を進めることを理想としてゐる、寺内陸相の言ふ所謂三名の陸相候補者が何人であるかといふことを宇垣大將に明示してゐるかどうかは自分には解らぬ、三名の候補者以外の人に對しこちらから名指して交渉するか否かも今の所何事も決定的には言明出來ぬ、如何なる方法が現下の時局に處する上に最も適當であるかといふことを考へてゐる、この點に關し宇垣大將としても如何なる方法を執ることが國家のためだといふことに就て愼重考慮してゐると思ふ、從つてこの方法に就ては總ゆる場合が考慮されるのであるが要するに吾々として最善の方途を考へるだけである

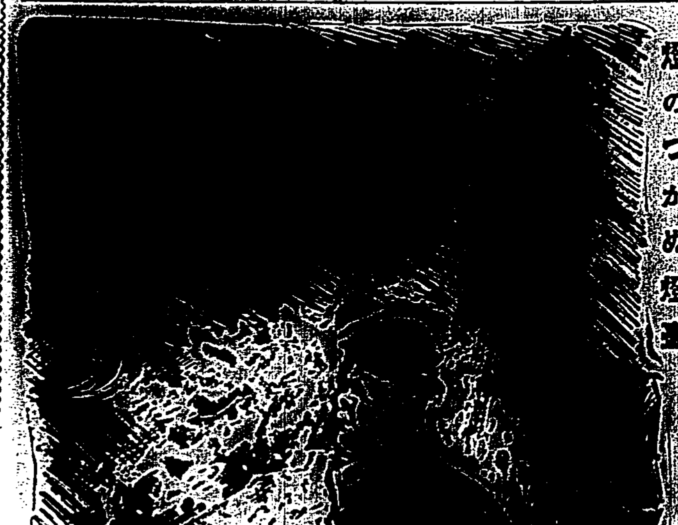
松井大將が陸相を訪問

【東京二十七日發】松井石根大將は二十七日午前十時三十分陸相官邸に寺内陸相を訪問軍要談を遂げた

ニューヨークタイムズの論說

【ニューヨーク二十四日發本社特電】ニューヨークタイムズ紙は廿四日「日本の危機」と題する論說を掲げ次の如く述べてゐる

廣田内閣の總辭職は何等危機を解消するものでなく唯軍部と議會との衝突を延期したに過ぎない、寺内陸相の議會解散の主張は陸軍その他反動分子以外には支持されてゐなかつたやうだ、併し政黨の過去には暗い影がある、彼等は最近迄金融資本の走狗だつた、今日の危機は滿洲事變以來の軍部の攻勢に對する政黨の抑制運動である



燈のつかぬ燈臺

流産の外あるまい

各方面の一致した觀測

【東京二十七日發】二十六日夕寺内陸相から全軍一致の意見として後任陸相の推擧を拒絶された宇垣大將は飽く組閣の望みを棄てず万全の方法を講ずると声明して二十七日も組閣工作を續ける樣であるが、軍部、政界各方面の觀測を綜合すると宇垣大將に對する陸軍の態度は今後少しの變化も生ずる模樣が見えない以上、宇垣大將も結局投出しの外なきものといふに一致してゐる、即ち宇垣大將と軍部との後任陸相推擧問題を現在より以上に好轉せしむることは殆ど不可能と思はれるが、宇垣大將が組閣を斷念せず如何なる工作をなさんとするかこの點が宇垣大將今後の組閣途上に殘された唯一の注目點である、この點に就いて想像される方策としては

一、後任陸相の候補者として既に寺内陸相が就任を懇請し辭退した者以外の大中將中から更に推擧して貰ふよう再び斡旋を依頼する場合

一、就任を固辭した者以外の將官中から宇垣大將自ら指名して寺内陸相に通牒する場合

一、陸軍三長官に對して後任の詮衡方に關し勅命を仰ぐ場合

等の三つの場合が考へられるかも知れぬ、併し第一の再推擧を依頼する事は陸軍の現狀に[illegible]辭退は陸軍部内の現狀より見て明白であるから結局問題にならぬ、第二の場合は指名されたもの自身が第一の場合同樣事前明白であり第三の場合は宮中關係に屬する事で期待すべき手段でもない、從つて實際問題として組閣は全く暗礁に乘上げたものと見られ從つて宇垣大將の組閣[illegible]如何に[illegible]も結局流産は免れまいと[illegible]各方面の一致した觀測である

財界に憂色

宇垣内閣が流産せば ファッショ色彩濃化

【東京二十七日發】難航を續ける宇垣大將の組閣工作は陸軍の陸相候補者人選拒絶通告に依り一時流産の危機に瀕したものの宇垣大將は飽く迄組閣の決意を示して粘り強く進んでゐるが、之に對し財界では異常に緊張せる時局を[illegible]しつつ只管政局安定の一日も速かならん事を望んでゐる、即ち財界は[illegible]て強力且つ經濟界の實情に即せる財政經濟政策を以て臨む内閣の成立を期待し、其の意味で宇垣大將の出馬を歡迎したのであるが、若し宇垣内閣が流産に終るが如き場合は其の期待が大きかつただけに失望の度も強く宇垣大將を以てしても組閣不能とあれば其の政治的混亂は重大で政局の前途全く見透しがつかず、廣田内閣瓦解以後見送り狀態に陷つてゐる商取引は全く停頓の外なきものと憂慮してゐる、從つて依然として其の成行きを注視してゐるが宇垣内閣流産の場合其後に來るものがファッショ的色彩を濃化する事は不可避と見、財界は一抹の暗色を示してゐる、併し今日の財界は既に如何なる内閣が成立しても實勢は堅實な發展過程を辿つてゐるから前途に悲觀はないとの見方も強い

日英兩國間の經濟修交を提唱

結城新日商會頭の新任挨拶

【東京二十七日發】東京商工會議所では二十六日日本商工會議所役員招待午餐會席上結城新日商會頭は新任挨拶として左の如き演說をなし後繼内閣の藏相に取沙汰されてゐる折柄注目を惹いたが特に日英經濟修交を強く提唱した（寫眞は結城氏）

政府は刻下の急迫せる國際情勢に對處するため空前の大豫算を編成し且つ劃期的機構の改革を企圖してゐるが内外の情勢に鑑み蓋し已むを得ぬ事であらう、然しながらその及ぼす影響は極めて甚大である故、その實行に當つては惡影響の防止に万全を期すべきである、豫算の膨脹、增稅計畫より派生する重大問題は物價の急騰であるが之は世界的傾向ではあるが我國に於て不自然なる急騰を生ずることは財界、貿易界に非常な惡影響を及ぼすのみならず、ひいては豫算の實行にも重大支障を來すこと明白である、この際速かに根本對策を講じ斯る[illegible]を未然に防ぐことが肝要である、最後に現下の國際經濟の行詰を打開することは刻下の急務である、この意味において私は[illegible]してゐる、ハル米國務長官の持論に常に敬意を拂つてゐるが更に歐洲列國殊に英帝國の注意を喚起し先づ日英兩國間の經濟修交を提唱致したい、日英通商關係は從來でも協調の途を拓き得ると確信してゐる

英米へ答禮使節

派遣計畫が再燃せん

【東京二十七日發】既に日英經濟修好を提唱した結城日本商工會議所會頭は又も二十六日會頭就任披露の演說で日英經濟修好を提唱して注目を惹いてゐるが、既に日華實業協會では兒玉謙次氏を團長とする對支經濟答禮使節の計畫が樹立されて居り、また日本經濟聯盟においても昨年中對英米答禮經濟使節派遣の意があり、池田成彬氏或は門野重九郎氏ら團長の下馬評が高かつたが、對英米において根本的問題としての日支關係の未解決其他の理由に依り何れも實現を見ないでゐる、しかし財界各方面では結城會頭の演說に見るが如く以上の諸國家との經濟提携に對する希望が強いので現下の政局安定を待つて前記三國への親善經濟答禮使節派遣計畫が再燃するものと見られ、殊に經濟聯盟としては來る六月ベルリンに開かれる國際商業會議所大會に際し對英米答禮使節派遣の絕好の機會と見てゐる模樣である

英、米の通商協定

近く交渉を開始

英商相、ル大統領と會見

【ワシントン二十五日發同盟】英商相ランシマン氏は二十四日午後ルーズベルト大統領を訪ひ英、米兩國間の通商協定その他國際政局の全般につき隔意なき懇談を遂げた、懇談の結果英米通商協定を締結するに意見一致し技術的細目の取極めを待つて愈々正式に交渉を開始することとなつた、更に獨伊兩國政府を含み歐洲各國間に新平和經濟が確立されると共に英、米兩國政府が軍縮工作に乘出す方針の下に意見を交換したと傳へられてゐる

アレクサンドレツタ問題 漸やく解決

【ゼネバ二十四日發同盟】デルボス、ルスチユアラス佛、土兩國外相は二十四日午後スエーデン海相サンドラー氏立會の下にアレクサンドレツタ問題に關し審議した結果漸やく妥協案成立した、紛糾を重ねた同問題も茲に解決するに至つた

對佛借款の條件討議

目下倫敦で

【ロンドン二十六日發本社特電】[illegible]

爪哇糖格差引下げ申請

【東京二十七日發】東京砂糖取引所[illegible]

[illegible]十錢下げ）[illegible]氏は[illegible]任した

和協案を承認 トルコ政府が

【アンカラ二十五日發同盟】トルコ政府は廿五日閣議を開催アレクサンドレツタ事件に關する和協案を審議した結果大體之を承認し直ちにアラス外相に回訓を發したと云はれる

人事

▲横井爲男氏（馬公重砲兵大隊長）高雄を經て二十七日來北（吾妻）
▲羽島朝一氏（臺灣肥料取締役）横山社長と共に三十日來台の由
▲内ケ崎良平氏（臺灣肥料取締役）二十七日夜行にて新營へ
▲前谷重夫氏（殖林事務官）八日ダグラスにて歸京
▲岡田幸生氏（糖業試驗所長）二十七日夜行にて歸任
▲蒲野謙治氏（糖業聯合會支部）二十七日來北（鐵道ホテル）
▲赤司大介氏 二十七日高雄へ

無絃琴

政變そのものとは別物だが今政界で注目を集めて居る問題に湯淺内大臣の留任問題と云ふのがある、その理由とする所は病氣に在るのであるが、その病氣とは何かと云へば胃×だと云ふことである▲ところが廣田内閣總辭職の後を受けて慌しい政局の旋風の中に、内府は二十四日の午前九時、平沼樞府議長を訪ひ、それから興津の西園寺公の許に到り、更に夜に入つて東京へ舞ひ戻つて宮内と云ふ目ざましい活躍をやつてのけて居る▲のみならず[illegible]のところ内府大に[illegible]とかいふ說もあり、此際任問題も既にその方面から政界消息通の間では話題に上つてゐるとのこと▲さうすれば、さう久しく重任にも[illegible]られまいから、今次の後繼内閣の[illegible]後任の[illegible]が特に起つて來さうである▲だが[illegible]後任として近衞公說もあるが、松平宮相の後任說も仲々強いやうで[illegible]ふと、自分の後任として宮中に入つた松平宮相とそれ以來[illegible]つた[illegible]政變とは別にここにも政界の一問題

その日その日

○今の場合は、兎に角、大命を拜する内閣の成立が定石だ、定石通りの手を打つから問題は[illegible]

○聰明と評判だけが、よく[illegible]てる。どうせヂグザグの政界では無いか、大勢の推移は牛歩[illegible]

○世の非難をさることながら、庶には庶もあり、理由もある[illegible]に協力の一路を進むべき[illegible]

○米國の海軍に廢止運動とか、若い者がいきり立つ世相は、海の東西を問はぬと見える

○安南王の親政か、台灣に[illegible]は勿怪の幸ひ、内容の[illegible]博物館だし、是非北[illegible]へ納めたい

○結婚解消による慰藉料を[illegible]其他公共に寄附は[illegible]作、而も[illegible]の大和撫子だ、涙が湧む

愛すべき哉 (98)

武田麟太郎 作
富永謙太郎 畫

季節の風（十六）

[illegible]山形が介在してゐるとは、[illegible]の全然豫想しないところであつた。いや、さう云つて了へば嘘になるのだが、何か美也子の影に存在して[illegible]大鐵、山口支配人に、美也子が[illegible]とはやはり考へられなかつた[illegible]彼の正體は、いよいよ判らなくなるのだ。

「──山形がどう働きかけたと云ふ[illegible]

[illegible]驚くやうに、彼は[illegible]を向いた。もつと何か云つて、泥を吐かせてやりたくなるのだが、云ひ方が容易につかめなかつた。

「──私が先生をあやまつたんです、いけないことをしてゐたと云ふことはよく判りました、どんな手段を講じても、私の契約は取消します」

「──それで取かへしがつくと思つてゐるのか」

彼の頭の中で、問題はいつか丸の内云々のことではなく、美也子個人の行狀のことに轉化してゐるのだ。

[illegible]ふのだ、激しく[illegible]つきあげて來る憤りの情を無理に抑制しながら、彼は詰問してゐた。

美也子は遠慮勝ちに、ぽつりぽつりといきさつの一切を語りはじめた。

「──ふん、それだけなのか、打明けることは」

云ひ終ると、すぐ彼は皮肉に口を歪めた。何も彼も自分に隱して行はれてゐる。時には自分を欺いて、あんないやな男と逢つてゐる、それが一度や二度ではない、──怒りよりは寧ろ云ひやうのない悲しみに壓倒されるのだ。

「──と申しますと」

彼女の眼も充血してゐた。

「──まだ隱してゐることはないかと云ふんだよ」

どぎつい言葉ではあつたが、つい口に出て了つた。しかし、彼女の方はそれほど弱くは取らなかつたらしく、[illegible]を見せて

「[illegible]いませんわ」

[illegible]た。信用しきつてゐた彼女の身上について、拂うても消えぬ疑りが生じて來たのだ。意味ありげに洩らした言葉の數々が蘇つて來るのだ。

「──どう云ふわけで、君は山形に引きずり廻されなきやならないんだ、何かつけ込まれるやうな弱身でもあると云ふのかね」

「──さうぢやないんです、先生のために、かう云ふと何ですが、うまく利用しようと考へただけなんです、それが」

「──それが？」

「──いいえ、それが、先生のお氣に入らなかつたんですが」

「──利用するにも相手によるぢやないか」

「──だつて、さうなんです、でもつい話がかかつたもんですから」

「──ふん、結構なことだ」

彼は[illegible]へた。これから行つて、あいつをひつ捕へてやる、あいつの面皮を無理にひん剝いてやる。

[illegible]

日本小說界の最高峰 [illegible]三先生の大長篇を一冊に收めた大附錄
原作全部をそのまゝ發表！ 堂々三〇〇頁の大雜誌 何れも問題の大長篇ばかり[illegible]
[illegible]號 2月號 [illegible]
肺病 肋膜 胃腸 婦人病に偉効ある 漢方秘藥の處方
右の外評判の特別附錄添附！
權威ある四大先生の特別公開で素晴しい評判です。諸方も御家庭にお備へ下さいませ
●婦人倶樂部 二月號 賣切れぬ中お早く!!
特價六十五錢（送料十錢） 東京小石川 大日本雄辯會講談社
類似品あり Ⓟのマークと「ナガキ」の文字に御注意の上御求めを乞ふ
包裝 一〇錠 二〇錢 [illegible] 一〇〇錠 [illegible]
製造元 Ⓟ 大日本製藥株式會社
關西發賣元 武田長兵衛商店
關東發賣元 小西新兵衛商店
喘息 鎭咳

高齢の宇垣大將
陸軍から回答のあった夜

【東京二十七日發本社特電】組閣の大命を拜した宇垣一成大將は[illegible]……「[illegible]」と[illegible]　その夜九時過ぎ[illegible]の要旨で宇垣大將が現れた「[illegible]」……「大きい声でお願ひします」と声が掛ると「號令をかける心算でやるか、大きい声なら喋らでも」と……

[illegible]

お化けを取締り
門付けは御法度
節分に目を光らす南署

二月三日は節分、町に[illegible]お化けの日[illegible]、人々を[illegible]の動向をこらした扮装で三味や太鼓の音も賑やかに街より街へと練り歩く、後を追つて[illegible]……[illegible]

海務協會
第六回總會
廿九日鐵道ホテルで

社團法人台灣海務協會の第六回總會は來る二十九日午前十時から鐵道ホテルにて開催されることになつた

基隆支部役員會

【基隆電話】海務協會基隆支部では二十六日夜役員會を開催……[illegible]

香港の防空演習
昨年より大規模
廣東丸で拾った話題

【基隆電話】二十七日午前十時基隆入港の廣東丸から……[illegible]……香港では二月中旬シンガポールを中心に行はれる防空演習……[illegible]

臺灣を視察してから[illegible]……[illegible]

決戰擧行か
試合數が増えても
春の六大學野球戰
愈よ四月から開幕

【東京二十七日發】六大學野球リーグでは既に來るべき春のリーグ戰の準備に取りかかつてゐる……[illegible]

水雷艇雁進水式

水雷艇雁（五九五トン）の進水式は二十日午前十時より[illegible]で[illegible]民官代表[illegible]その他官民四百餘名出席盛大に行はれた同艇は全長八〇・一九米[illegible]……[illegible]（寫眞は進水式を擧げた雁）

晴れの文學競技
東京オリムピック大會に加へ
ゆうべ懇談會で一決

【東京二十七日發本社特電】東京オリムピック大會の文化競技である藝術競技（建築、繪畫、彫刻、音樂、文學）に文學作品を加へるかどうかと言ふ問題に就き組織委員會の……菊池寛、久米正雄、武者小路實篤、横光利一……氏との初懇談會が二十六日夜築地花月で開かれた、席上……ベルリンオリムピックに於ける文學競技の規則に就て種々具體的な説明があり、菊池氏を始め文壇側各氏は日本文學の國際的進出の絶好な機會なりとして大いに乘氣になり是非とも之は實現すべきであると云ふに意見一致した結果、此の歴史的な催は日本文學界全體のものにして大いに意義あらしめる爲め菊池氏から文藝家協會の各理事に[illegible]……[illegible]……横光氏から[illegible]……國際オリムピック委員會に提案することとなつた

極東方面に
工場を設立
軍の日常消耗品を
供給し得るやうに

【ベルリン二十六日發同盟】ソ聯政府は日滿兩國の「攻勢」に備へ……[illegible]……「マジノ線」を完成したと傳へらるに決定したと言はる

米國一の美しい指先

アメリカ中で一番美しい指先の所有者ジャン・ニニー孃です、既に映畫にもこの指先を故に主演したさうです

新竹市の人口
五萬五千餘
（昨年末現在）

【新竹電話】新竹市の人口は近年市勢の發展とともに增加を示しつつあるが新竹署の調査によれば昨年末現在の戸數は一萬八百[illegible]戸人口五萬五千十五人を算し

內地人	男	[illegible]
	女	[illegible]
	計	[illegible]
本島人	男	[illegible]
	女	[illegible]
	計	[illegible]
朝鮮人	男	[illegible]
	女	[illegible]
	計	[illegible]
中華民國人	男	[illegible]
	女	[illegible]
	計	[illegible]

之を男女別にすれば男は二七、九二三人、女は二七、〇九二人で男は女より八三一人多い譯である、前年末に比すれば戸數に於て一七七戸、人口に於て二、〇〇〇人の增加を見て居る

產業教育研究發表會
二十九、三十の兩日
二師附屬公學校で

[illegible]

滿洲國視察團
廿八日來臺
長沙丸にて

[illegible]……長沙丸にて來臺……

落盤に押し潰さる

【基隆電話】[illegible]……

福岡女子專門學校燒く

【福岡二十七日本社特電】二十七日午前一時[illegible]福岡市[illegible]福岡女子專門學校より出火……[illegible]

豆腐又復値上

[illegible]

松野米穀課長着新

【新竹電話】[illegible]……

錄音映畫"南進臺灣"
來月末から撮影に着手

[illegible]

學童用洋服を七十四着寄附

[illegible]

憲兵將校教育
けふ基隆で

[illegible]……二十七日午後一時より[illegible]

建成小學校學藝會

[illegible]

メガホン塔

[illegible]

あすの天氣

台北地方　西の和風曇後晴れ

各地溫度（一月二十七日午前十時）

恒春	二五・〇	台中	二〇・二
台東	二一・八	台北	一七・八
高雄	二一・三	基隆	一八・一
台南	二一・二	新竹	一九・〇
澎湖	一七・九	鹿児島	一〇・五
阿里山	六・三	長崎	六・九
花蓮港	二一・〇	石垣島	二三・四

今晩の映画

芳乃館　國際館　大世界館　タイゲキ　新世界館

[illegible]

吉野丸檢査休航

基隆一月廿八日入港、二月一日出帆……[illegible]

近海郵船株式會社

曠野は るかに
林伊佐緒・唄
お別れネ
松島詩子・唄
圓熟と魅力の快調！

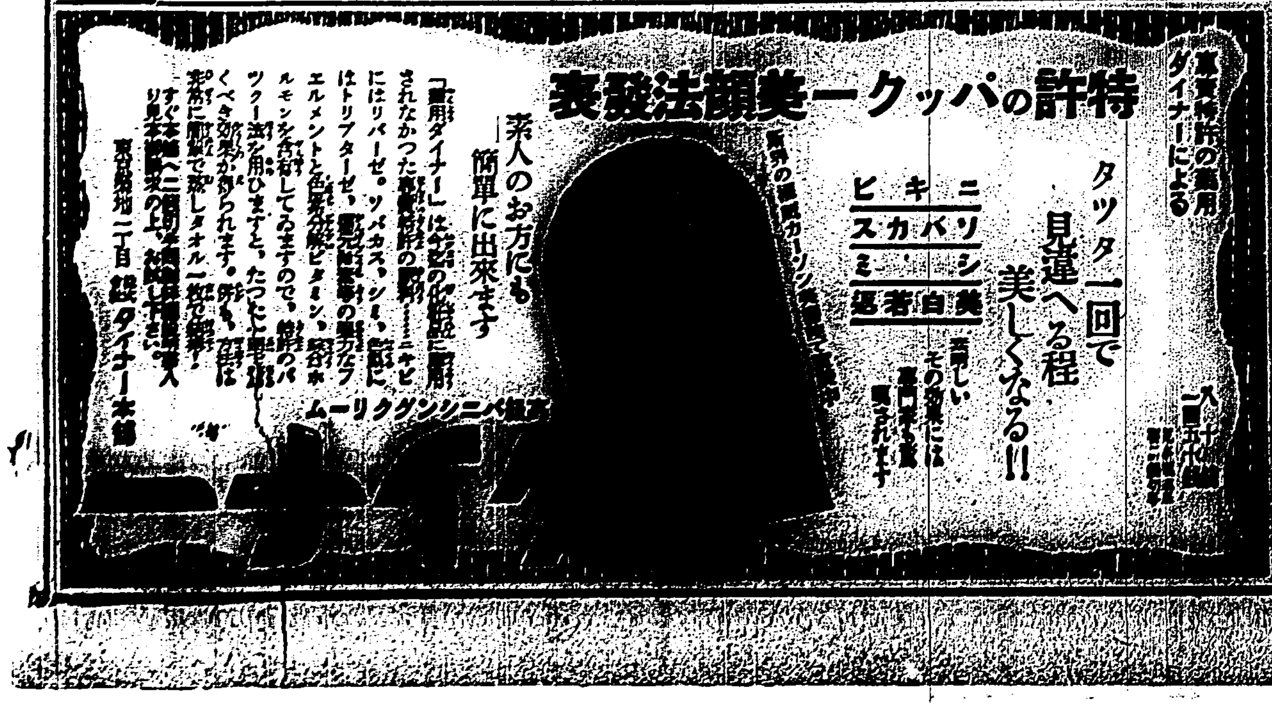
生徒募集　公認東洋自動車講習所

春マキ新種子　臺灣種苗公司

內地土産　本場仕掛矢野商店

メガネ專門和田　時計眼鏡　メガネ日光堂　山內のメガネ　貸金　中橋　小口金融　純無煙炭　軍用犬　樽山アパート　文化菓子　月やく　大丸藥局　運命鑑定　春蒔タネ各種新着

フケ止に　拔毛止に　痒み止に　若白髪に　薄毛若禿に　毛生養毛に　洗髮代用に　ワカミツ



特許のパックー美顏法發表
素人のお方にも簡單に出來ます
タッタ一回で見違へる程美しくなる!!
ニキビ　シミ　ソバカス　美白　若返
ダイナー

石鹼讀本　20
始めと、一番しまひと、同じやうに溶けるのが[illegible]
月やく

近代×氣質にピックリとくる
ランランチック

御殿女中 (172)

邦枝完二作　神保朋世畫

紅梅白梅（七）

「これころ、氣を確かに持ちや。」

「はい、はい。」

「そなたに會はせる者が來てゐるのぢや。」

「はい、はい。」

返事はしたものの、おころはたゞ、うつろなのであらう。近江の聲に漸く顔を上げはしたが、そこに半次がゐることなどは、容易に氣が付きさうにもなかつた。

半次は恐る恐る首を伸ばして、再びおころに呼びかけた。

「もしお鄕さん。あつしでげす。半次でげす。――どんなに案じたことだか。……」

「これ半次、氣をつけて口を利きや。」

「へえ。」

今は侍の體面を脫いでしまつた半次、おむらの前から町人[illegible]にしてゐた。

「お鄕さん、あつしでげす。半次でげす。」

「えッ。」

今度の声が漸く耳へ這入つたのであらう。おころはぎよつとして顔を上げた。

「あッ、お前は。……」

「どうか御願、しつかりなすつて。……」

しかも五匹の大猫は、半次の首が合鍵へ近寄くのを待つてゐたやうに、いきなりぱツと飛び付いて來た。

「な、なにをしやアがるんだ。畜生。」

「これ」とおむらの声は嚴しかつた。「お鄕様がお氣に入りのお猫に、亂暴なことをしやるな。」

「だつておめへ、こんな畜生が飛び付いて來やアがるから。……」

「これ、ならぬといふに。……」

が、半次はそのまま引き下るわけには行かなかつた。

「お鄕様、どうかお鄕さんを、助けてやつておくんなせえやし。――あのままにしておいちやア、どんなことになるか知れたもんぢやござんせん。」

「ほほほほ。そなた、ころを助けたいか。」

「そりやアもう仰しやるまでもござんせん。」

「と申しても、ならぬのぢや。」

「なぜならねえんでげす。」

「ころは大恩ある主人の粂村に反いて、本丸を出たばかりか、今は元の身分をも忘れて、賤人の仲間入りをしてゐるとのこと。」

「そ、そんならお鄕様は、それまで御存じなんで。……」

「知らないでどうしよう。それにもひとつ、わらはが目を掛けて居つた出替をひそかに部屋から逃れ出したのは、このころなのぢや。」

「た、た、なんでげすと。」

「ころは人の皮を被てゐながら、獸物にも劣る女。それゆゑ新様に、獄の中へ入れて、懲しめてやつて居るのぢや。」

「そりやアお鄕様のお言葉ぢやアござんすが、獸物のなんのと、そんなたちぢやアござんすまい。あつしの聞いて居りやすのは、粂村さんの方にもひどい無理があつたといふ話。何もお鄕さんばつかりが惡いわけぢやアねえッてんで。……」

「なに！ころだけが惡いのではないと。」

「へえ。」

「これ半次。そなたそれを本心で云やるのか。」

「なぜでげす。」

「本心ならば、わらはに考へがあるのぢや。」

「済みませんが、本心なんで。……」

その言葉が終るか終らないうちに、近江はおむらに合圖をしたが、何処から降つて湧いたか、突然半次の前へ現はれた角刈のやうな大男は、むんずとばかり半次の手首を押へた。

「あッ、何をするんだ。」

「何んでもよい。お鄕様の云ひつけだ。」

「神妙にしろ。」

二人は忽ち寄つてたかつて半次の持物を剝ぎ取ると、瞬く間にして檻の中へ叩き込んだ。

「貴様は猫の餌食だ。食はれてしまへ。」

聯珠新年大會

大正聯珠研究會主催の新年聯珠大會は二十二日午前十時半より若竹町紀州庵本店にて開催せられ、堀五段、寺澤、智光、白倉各四段を始め遠く基隆より高木三段も馳せ參じ、早矢二段、三輪初段、新規井澤六段審判の下に競技は開始せられ熱戰の結果、左の成績を收め白日大朝商事寄贈の賞牌は、優勝者白倉四段及び聯珠社賞牌は虎見根初段の獲得する所となり、日高蘇石氏寄贈の新春鶴石碑銀杯は大等乞副賞として授與され、斯くて夕刻競技を終り懇親會に移り歡を盡して後更に連珠を行ひ（東軍白倉四段、寺澤四段、智光四段、三輪初段、早矢二段、西軍井澤六段、虎見根初段、平初段格、高木三段、日高初段）先後二番共西軍の勝となつた、尚當日の入賞は一等虎見根金之助初段、二等早矢山月二段、三等寺澤幹石四段、四等三輪八郎初段、五等平有井初段格、六等日高蘇石初段、斯くて次回幹事日高初段、本田四段、寺澤四段を推擧し午後十時和氣靄々裡に散會した

雜誌紹介

▲講演（第三百四十七輯）戰時經濟の發展方向（山崎靖純）を收む（定價四十錢、東京市日本橋區通二ノ四東京講演會）

▲祖國（新年號）新官僚と國家社會主義（北光水）ウインクに過ぎないけれど（下位春吉）日獨防共協定を如何に見るか（諸家）その他（定價二十五錢、東京市杉並區井荻三ノ一學苑社）

▲ゆうかり（一月號）劍潭の宮（山本孕江）既歐集を讀みて（三好月桃）ホトトギスから（許須賀北南子）その他（定價二十五錢、台北市大安十一甲四一四其社）

女流浪曲の第一人者

天中軒雲月

近く榮座に來演

盤に雲月嬢として天下に盛名を博した彼女は、初代雲月が、病の為に再起の見込が無くなるや、全国多数の後援者や雲月關係者の推選に依つて女ながらも二代目雲月を襲名したのである、数多い門弟の中から彼女が雲月の後継者として選ばれたことは卽ち彼女の藝術的実力と全国の浪曲ファンと雲月一門が承認した現はれである

襲名に依て一層責任の重くなつたことを痛感した彼女は爾來超人的の精進を續けた結果三、四年前の雲月嬢とは殆んど別人であるかの如きほど彼女の藝は上達し彼女の吹込だレコードは近來頓に賣行の數を激增し出した

彼女が他の女流浪曲家を超越した獨特の長所は彼女の天賦の美声と節廻しの巧妙なのにもあるが、今一つ彼女の會話が老若男女それぞれの個性を眞に迫つた演出をする点にある、彼女の「杉野兵曹長の妻」などを聽てゐると誰しもこれが浪花節だとは思へない程新切な感じを持たされる位に彼女の藝は入神の域に達して居るのである

本島へは眞に始めての來臺であり二月一日から四日間榮座で開演、續いて六日屏東劇場、七日台南宮古座、八日嘉義座、九日、十日高雄館、十一日台中、十二日、十四日基隆劇場と巡演し十七日の高千穗丸で歸京する豫定である

（寫眞は天中軒雲月）

龍角散は御家庭にての治療には勿論ですが
御外出の時、咽喉の保健と豫防に最も必要です

たんせき　ぜんそく

痰咳！喘息！感冒咳！愈々咽喉の警戒期に入り龍角散は全國的の賞評を博しつゝあり、今や世界各國の各都市にも非常な勢ひで輸出頒藥されるに到りました。以て如何に効果の適切且つ合理的であるかゞ分りませう。

登錄商標

龍角散

主効

痰咳患者
喘息患者
咳頻發患者
風邪咳者
肺病咳者
血痰患者
百日せき
麻疹せき

◎香味爽快にして服み良く◎絕對的に副作用なく◎胃腸障害の憂慮更になし

▼全國到る處の藥店にあり▲

定價

二日半分	二十錢
四日分	三十錢
八日分	五十錢
十八日分	一圓
四十日分	二圓
六十五日分	三圓

東京市神田區豐島町
本舗　株式會社　藤井得三郎商店
振替東京九一番
電話浪花(67)〇九二〇 〇八〇五

D11―7

宇垣大將仍竭力組閣
決欲達成最後目的
廿七日中成否有一決歟

東京二十七日電。宇垣大將。組閣工作。客觀的情勢。殆似流產的狀態。然在大將。鑑於時局之重大。及拜大命責務。猶不斷念。更基第三策。以至最後。必竭全力。打開局面。去二十六夜。聲明所信。決欲組成。以達最後目的。二十七日。依然在組閣本部。與各方面聯絡。進組閣工作。二十七日中。成否當有一決云。

先與意中候補者交涉
後求三長官會議決定
此所謂宇垣大將之祕策歟

東京二十七日電。宇垣大將。雖陸軍拒絕。不爲推薦後任陸相之人。而猶欲竭盡力之聲明。世之人。度其藏有祕策。所謂祕策者。疑之如左。二十六日。與寺內陸相會見之際。宇垣大將。問其所舉數人以外。有無候補者。陸相答以非停年其他之關係。觀此實情以詳知陸軍部內情勢之大將。或私與其意中候補者。先行交涉。而後二十七日。要求寺內陸相。開三長官會議。而決定之。如並此不允。或參內。與湯淺內府會見。說組閣困難事情。而後決其進退云。

三重臣亦參內

東京二十七日電。百武侍從長。湯淺內大臣。宇佐美侍從武官長。二十七日午前中。相前後參內云。

宇垣內閣如流產
獨裁的色彩濃化
財界方面雖憂卻不悲觀

東京二十七日電。宇垣大將之組閣工作。接陸軍之陸相候補者入閣拒絕通告。一時瀕於流產之危機。然宇垣大將。猶決意組成。堅強而進。財界對此。異常樂觀。只冀政局一日亦早安定。卽財界期待能照經濟界意嚮。主財政經濟政策。新內閣之成立。故以歡迎宇垣大將出馬。若宇垣內閣流產。實大失望。卽以宇垣大將。猶不能組閣。其政治意義重大。政局前途。全不可料。顧自廣田內閣瓦解以後。商場交易。不得不全停頓。尤度宇垣內閣流產之時。其後所來者。獨裁的色彩之濃化。勢不能避。財界因見惡色。但以今日財界。如何內閣成立。實情堅實發展。前途不須悲觀。所見頗當云。

陸相後任再無人就
宇垣內閣不外流產
政界軍界其他一致觀測

東京二十七日電。二十六日夕刻。寺內陸相。傳全軍一致意見。拒絕後任陸相之推舉。而宇垣大將。尚案組閣之望。努明講究其全力法。二十七日。似續工作。然綜軍部政界各方面之觀測。共以陸軍態度。今後如不少變。宇垣大將。結局不得不作罷。卽宇垣大將。與軍部之後任陸相推舉問題。比之現在殆難好轉。猶不斷念。行何工作。此點在今後組閣途上。尤堪注目。其法想像如左。

一、役任陸相候補者。奏經寺內陸相。懇請就任而辭不就之人。以外大中將中。更囑推舉斡旋。

一、固辭不就之人以外將官中。宇垣大將自行指名。通告寺內陸相。

一、奏請對陸軍三長官。降下後任斡旋之勅命。

以上三法。或舉其一。亦未可知。第一囑再推舉之事。鑑之陸軍現狀。假令再銓衡。而受交涉之人。亦爲辭退。觀之陸軍部內現狀已明。結局不成問題。第二所見。指名之人。亦與第一之時同。第三事關宮中。非可期待。實際問題。組閣全然如上所礙。宇垣大將組閣意思。縱如何強硬。不免流產。各方面一致觀測云。

現在狀態尙非終局
大將愼籌利國之策
今井田清德氏談

東京二十七日電。組閣本部今井田清德氏。二十六日午後十一時。對記者團有語如左。今後時局。如何推移。自今未可逆料。吾人種々思之。尚未決定。明日如得結論。務進組閣工作。現在狀態。尚非終局。從速圓滿進行爲理想。寺內陸相。所謂三名陸相候補者爲何人。明示宇垣大將與否。余不之知。三名候補者以外。由此指名交涉與否。今者不便明言。用何方法。以處現下時局。最爲適當之事。方爲考慮。此點所關。宇垣大將。用何方法。乃利國家。方爲愼重考慮。卽考慮一切之時。要之。吾人只爲救國之道也云々。

宇垣大將今朝參內
或爲大命拜辭之故

東京二十七日至急報。宇垣大將。二十七日午前十一時參內。想爲大命拜辭之故云。

發動機船遭難
海事審判

地方海事審判所。去二十六日午前十時。開於第六大成丸坐礁事件。及其他二件。開海事審判。由戶水審判長。稻田、瀨戶口兩審判官。打荻理事官等列席開廷。被審人缺席。由理事官開陳左記意見。正午閉廷。訂來三月二十六日判決。理事官之意見如下。發動機船第六大成丸坐礁事件。船長栗梅須處以譴責。發動機船第八大榮丸氣機毀損事件。機關長末武末男。須處以海技免狀行使停止一月。又峽務上義務違背事件之船長中根幸松。須處以海技免狀行使停止二月間也。

嘉署警官異動

嘉義警察署人事異動。去二十五日發表巡視區之巡查部長。南門區渡邊部長轉東門區。山岡部長。轉西門區。森部長轉南門區。而派出所之取締巡查。東門町派出所較爲取締。轉勤榮町派出所。玉川町派出所武官取締。轉勤北門町派出所取締。而西門町。元町。南門町。宮前町。北社尾五派出所之取締不動。外巡查於內外勤之對調勤務者。凡四十一名云。

三峽演武場
本日落成

既報海山郡三峽分室。新築中之演武場。自去年八月十五日著手。至十一月二十四日。已告竣。爰於二十八日午前八時起。舉行上棟式。落成式。由海山郡守林通雄氏。來邀各方面紳士。開宮日[illegible]

學童死傷
訓導各罰百圓

臺南地方法院刑事合議部。月之二十六朝九時。宣判一過失致死案。案犯係元公學校訓導茨城縣人金子逍治。年二十三。及臺南州竹文部官出庄拔子林。黃來傳。年二十二。兩者昭和十年。執教鞭於嘉義郡竹崎庄鹿麻產公學校內埔子分教場。是年十月十二日適竹崎神社例祭。兩者引率所教兒童。前往參拜。途次有鐵線橋。兒童各爭先登。橋已腐蝕。不堪重載。竟爾中斷。兒童墜落溪中。卽死一名。重輕傷者十餘名。兩者遂以過失致死罪。前於嘉義法院支部。判處罰金百圓。不服上控。去二十六朝。由古里裁判長主審。戶塚黃兩判官陪席。松尾檢察官干與。照前宣判罰金各百圓云。

蘇澳郡蕃地
蔬菜品評
褒賞授與式

蘇澳郡蕃地蔬菜品評會。去二十五日。開于南澳教育所。出品者百二十名。出點數六百餘點。由松川州技手外審查員。愼重審查優劣。去二十六日午前十一時。在該所講堂。舉行褒賞授與式。平間郡守代理對入賞三團體。及個人二十名。授與賞狀賞品。乃閉會。一等賞南澳庄。二等賞ロッポイ社。三等大濁水庄。又三團體有知事之特別賞云。

斗六吳氏葬儀
義捐四千圓

斗六街社口前清茂才故吳克明氏之葬儀。本二十八日午前十時。在其自宅舉行。已如所報。氏之長男景紙君。畢業東大文科。次男景徽君。畢業京大醫科。三男景讓君。畢業名古屋醫大。書香繼起。茲特節省葬費。以四千圓。辭明寄附于左記諸團體。洵美舉也。國防獻金二千圓。斗六街方面委員五百圓。斗六街地買入費一千五百圓。又吳氏之略歷如左。領臺後任自衛團長。搜査隊長。斗六保長。兼溪州保長。溝子壩區長。臨參事等外開墾柴裡坤外數坤。得灌漑三千餘甲。又開墾荒蕪原野三百餘甲。其功績頗著云。

金塊昂騰
銀反落價
臺北市況閑散

內地市中金塊行情。半月前兌價卽起至每匁十三圓八十錢。最近十三圓八十五錢。去二十六日。因貨需方面。成料前途再起。貨所者多。金塊缺乏。一躍兌價再起十五錢。爲十四圓。買價上金十三圓六十錢。普通金十三圓五十錢。各起十錢。日銀金買上價格。料必再起。二十七日臺北買金買收價。仍昭十三圓六十錢。新金（金條）發信十四圓三四十錢。因買者極度少數。猶未追隨昂騰。金價雖貴。銀價卻落。臺北每匁小賣價二十五錢。大賣二十錢。客冬十二月。每匁各差一錢。但買賣閑散云。

拳術青年
以賴之力
牽曳自動車

長崎縣嚴原町人。現住福岡市。小島哉功君。年三十六。去二十六日來臺。下午訪臺北南署。實演其所學習之拳術。卽用鐵拳打碎石頭。及用針刺過頰肉。針繩縛于自動車。出力牽曳該車等。使諸警官大駭。聞小島。青年時代從事于農業。學習柔道時忠究竹肋膜。乃入山中。食松之甘皮。及飲水。病遂全好。並依精神統一。獲得不可思議之力量。又南署實演後。將赴全島警察處實演云。

學事一束

▲學藝會。來三十日。及三十一日。開于建成小學校。

▲職員體操講習會。二十八日至三十一日四日間。開于龍山公學校。

▲讀方研究授業。三十日開于老松公學校。

高雄州會第二日
各項質問仍見續出
由議長宣告截止質問

高雄州會第二日。去二十六日午前九時十分。續前日再開。議員二十六名中二十五名出席。許丙氏缺席。開會劈頭。卽有詰木氏質問。謂高雄市乃南方國策遂行據點。其諸施設。尚多未備。宜州當局考慮特殊事業。於豫算編成時。提出五六成與高雄市。又競馬場亦當設置於高雄市內。當局意向何如。次白石氏。續起質問。謂造林計畫中。有包含竹林否。惟對水產方面。甚見冷淡。殊如對於勃島遭難漁夫家族。積極設法救恤何如。馬政計畫。牧場將設何處。競馬場之設定。馬場爲其最大條件。此點望爲考慮。又競馬若移管于州。旣設團體將如何處置。以上諸項。各由山家村參與答辯。次潘致祥氏質問高雄漁村之建設。李茂法氏謂沿岸漁業。因遠洋漁業發達。漸至疲弊。有無考慮更生方法。又鰮魚漁獲方法改善及東港船溜設置。養殖業獎勵等。有何計畫。對此山崗口參與答辯。謂沿岸漁業更生策。已設人工漁礁。極力誘致魚族。鰮魚漁獲法。將獎勵發動機巾著網漁業。東港船溜。欲于十三年度實現之。對養殖方面。欲獎勵鰻及蟹等。陳岸溪氏續前日質問。卽就鳳山郡大樹庄治水工事。及鳳山街防疫方法。再三質問後。詰以產業組合指導獎勵費。千三百圓內過少。由吉木川村各參與答辯。渡邊氏就鳳山街防疫及州下入學率。學校衛生等質問。山內海議長說明。並求一般民衆自覺。吳瑞泰氏謂看天田之改良。實際成績不良。今後改良利川方法。有再檢討餘地乎。由大阿參與答辯。秋金氏問土木橋梁修繕工事。芝氏希望高雄市之圖書館。移管于州。以期充實。並在學校設置衛生專門技師。山土屋參與答辯。謂圖書館州營。欲于近將來實現。學校衛生。爲完成第三國民欲特考慮。此時白石氏動議。希望截止第一讀會。動議不成。次高木氏動議進行議事。然因質問者多。謂臺南屏東間縱貫道路鋪裝。及醫院。流港完備等諸國費事業。欲得州會一致贊成。向督府要望何如。有高橋氏等贊成。動議成立。但其採決讓于下午。次陳岸溪氏再問防疫法。李才祉氏希望施行義務教育。土居參與答云義務教育制。爲督府決定事項。以現在入學率與學齡兒童狀況觀之。須于二十五年後。就學率始能達到十成。故卽時施行。想甚困難。白石氏再提議截止第一讀會。乃入第二讀會。第一款神社費。第二款會議費。第三款州廳費。第四款郡役所費等。一括上程。質問者少。全部可決。次入第五款土木費及第六款教育費。邱義生氏希望架設鐵線橋于旗山旗尾間及南梓仙溪。六龜等。高原參與答以此屬臨時部。容後答辯。劉棟氏謂國語普及狀況。及中等學校合格率極少。此於公學教育上。豈無缺陷。土居參與答云公學校。主在養成國語力及涵養國民精神。故合格率之低。爲不得已。正午休憩午餐。午後一時再開。議長前高木議員午前中所提出動議。旣有贊成。省略讀會何如。得滿場一致贊成。白石氏關於初等教育費。欲仰國庫補助半額。因欲向督府提出意見書。贊成者多。動議成立可決。意見書一任議長作成。入第二讀會。今吉氏希望小學校。鄉許木高人兒童入學。由土居參與答辯。芝氏問小公學校職員補充方法。白石氏問民風作興及農事實行組合組織所關。由土居家村各參與仔細說明。高木氏謂小公學校職員旅費過少。李才祉氏問道路修繕費及民風作興會。由土居富岡各參與答辯。渡邊氏問國語講習所講師配置狀況。國旗揭揚之普及。生徒兒童發育低下等。由土居參與依數字說明。白石氏希望配置專任事務員於各小公校。土居參與答云不要。次第七款衛生費。併二、三質問。卽見可決。第八款勸業費。播致祥及清水兩氏。問水產獎勵狀況。及重要作物特殊作物獎勵狀況。無斷水利施設取締等。山家村高原各參與答辯。次黃、白石、陳岸溪、阿久澤、渡邊、李才祉諸氏。各有質問。由各參與答辯。而質問者仍續出。至午後三時五十五分。議長宣告截止質問。第二日終了。

色鬼懲役一年

新化郡新化街觀音廟之高雄州旗山郡內門庄人。游成子。年二十六。客秋在新化郡南化庄萊埔氏輕。年十四者。適同庄祭地。游一見垂涎。誘其至附近川邊。欲遂非禮。女力與之抗。事遂不果。女訴其所親。乃以強姦未遂罪。控之於官。去十九日。於臺南地方法院刑事合議部。經松尾檢察官。求刑懲役一年。至二十六朝。仍在法院。山叶野裁判長。照求刑宣判云。

臺南州會第二日
初等教育費滋議
希望半額歸國庫負擔

臺南州會第二日二十六日午前九時開會。議事入第三號議案之第一讀會。分人潛氏希望如帝國議會。定質問通告順。由議長答之。和田氏提動議。謂初等教育費。以地方費負擔。[illegible]

執乏之嘉南大圳。尚有一萬五千甲給水能力。宜爲利用。將嘉義地方改爲工業地帶。由議長答辯。荒池縣波兩參與答辯。辛氏希望安平港。對督府要望大築港。改爲南部人商港。州下歸發道路完成後。締牛馬車通行。本問題大負成。其謂安平[illegible]

石港築港。平川氏亦呼應希望計畫東石港築港。平川氏對御大典記念植樹。以地方官憲之取締寬放。議長反問地方官憲有不忠實之事實耶。平川氏取消此言。議長乃述記念施設所關之當局對策。村上直氏希望于州下北門郡中學校。[illegible]

出動議。關完成今川淵氏道路網之明年度豫算。對今川氏。知事並警務部長欲表感謝意。而改爲今川氏與州當局。動議成立。議長答以對今川氏。將此意報傳達。其他無大異議。平第十一款。全部質問。[illegible]

林某婚約解消問題
女家得金全充義捐

既報臺南市西門町五丁目故素封家李海氏長女。李碧玉孃。因婚約解消問題。對臺南市鹽埕町四一三番地。元臺南醫院醫官。現在京都帝大研究室。林全忠氏。請求五千圓之慰藉料。案經客月二十四日臺南地方法院民事議部。判林敗訴。須支給五百圓與李。事後林自知非。不欲控訴。去二十五日。已將該款持至女家所託律師芝沼氏處。多年涉訟。聳動世人視聽之問題。已告結束。而李氏自前則聲明欲將制得之款。捐出於公益事業。故決國防獻金百圓。臺南共勵義塾五十圓。此外臺南愛護寮。寄贈冬衣。舊年終將施米貧民云。

全島商品
陳列館會議

全島商品陳列館聯合會議。由督府主催。去二十五、六兩日。開於臺北市植物園內商品陳列館。督府井田陳列長。商工課員。陳列館職員。及地方各州商品陳列館長或主任。臺東花蓮港兩廳勸業係長等十五名出席。議五項目。決定如左。

一、商品陳列館運營刷新充實之件。以商品陳列館本來使命之產業振興及貿易進展爲根本精神。使各館內容外觀。皆具有特色。聽從館員。圖事務適確敏速。俾其運營有效適切。

二、各商品調查研究之件。因生產關係及一定調查表。致力於行情。[illegible]有統制之調查、研究。

三、買賣仲介斡旋之件。務期敏速。利用臺灣物產紹介所及各州物產會。

四、[illegible]出品物種類及數量。取捨選擇。卽貿易關係。利用本府商品陳列館出品協會。技術規格及價格。

五、各商品陳列館事務連絡之件。至少年開聯合會議一回。交換意見。擴大本府商品陳列館出品協會。關業務同消。隨時發行連絡機關紙。

嘉義

募祝賀歌

嘉義市役所。前所懸賞募集嘉義飛行第十四聯隊開隊式之祝賀歌。至去二十五日截止。應募數計百篇。由市教育課擬交與審查員十五名。評選五名。後發表入選。

要塞司令

和田馬少要塞司令官。月二十五日午前十一時。自嘉乘自動車到嘉義。入嘉南館旅館休憩。然後視察營林所製材工場及飛行機場。二十六日午前八時餘。登阿里山。二十七日下山。

會事

▲去二十六晚四時。嘉義三仙樓。開南本島人料理屋飲食店組合第十回總會。決議國防獻金五十圓。並選劉金氏爲組合長。江乃三、陳新狀二氏副之。

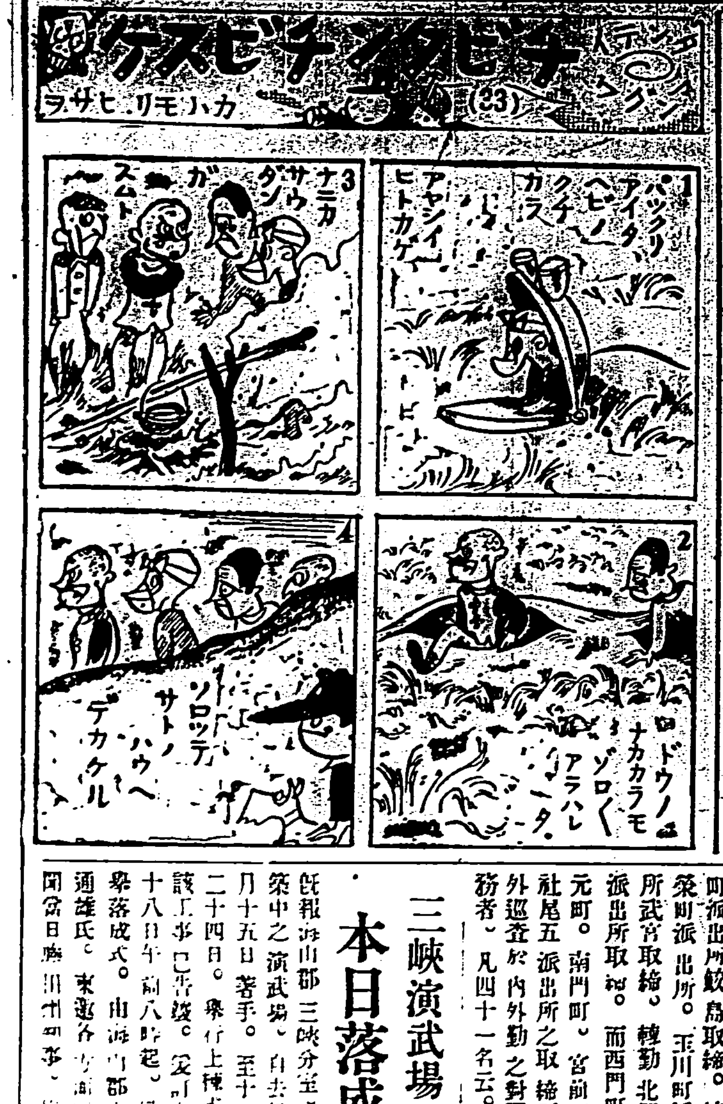
▲南署河野外勤監督。山下衛生主任。[illegible]

人事

▲宜蘭仰山吟社顧問與蘇玲氏者。應神戶邢主嘉氏之聘。爲其家庭教師。已經七數。該社々員。卽于去二十五日午後二時起。在宜蘭碧霞宮。爲開送別擊鉢吟會。是日參加者約百餘名。刻至頭社長。閉會後擊鉢。首唱折柳。次唱送別支韻七絕。選後贈品。後在銀座洋菜館。設開送別宴。至十時許散會。賓主盡歡。

▲嘉義郡役所財務會計主任。大三十日上午九時起。開于郡會議室。

▲中壢街貴榮家黃碎英氏之父。本年六十誕辰。並其弟阿木君與李嬌超氏之長女玉梅孃。訂本二十八日迎娶。是日午後五時。在中壢公會堂宴客。



チビッタン チビッスケ (23)
カハモリ・ヒサラ
1 バックリ アイタ ヘビノ クチカラ アヤシイ ヒトカゲ
2 ドウノ ナカカラモ ゾロゾロ アラハレータ
3 ナニカ サウダン ガ スムト
4 ソロッテ サトノ ハウヘ デカケル

商況（廿七日）

米況 正米市況前場

期米 大阪期米前場

東京期米前場

神戶期米前場

株式 大阪短期前場

東京短期前場

東京長期前場

東京短期取組合

大阪長期前場

東京長期取組

公債

東京期株

[illegible]

臺灣日日新報

本日夕刊共十二頁

發行兼編輯人 佐々木[illegible]

發行所 臺北市[illegible] 臺灣日日新報社

改造

[illegible]大義外交[illegible]如何に闘ふべきか[illegible]の烈々の言を聞け

[illegible]の使命 佐々木惣一

[illegible]見……[illegible]信三

■東アフリカより……小島威彦

世界情報 結婚珍話……石黒敬七

プウシキン百年祭を前に 中山省三郎

革命する文學……室生犀星

[illegible]……山上正義

[illegible]……[illegible]太郎

■政友會大衆黨の立場……關口泰

■「時事新報」の解散……鈴木茂三郎

■法律時論……末川博

■馬籠村の現在（小說）

[illegible]論……[illegible]德

[illegible]（在上海）山本實彦

攻路に立つブルジョア政黨……大森義太郎

■綜合內閣論……寺池浮

■北洋漁業の癌……蜷川虎三

■[illegible]ての指導……本田喜代治

■日本映畫作家の現實……岸松雄

國民に警告するの書……[illegible]造時

■官許ジャーナリズム……向坂逸郎

■日本國家學序說……佐治謙讓

■獨逸の植民地要求とスペイン問題……鈴木東民

■アナアキズム運動の斷想……新居格

■名記者ヘンリイ・スミスの片影……嘉治隆一

二・二六事件一周年……清澤洌

文學賞小論……高見順

[illegible]語る……長谷川如是閑

[illegible]放談……久米正雄

[illegible]……鶴田知也

[illegible]……尾崎士郎

[illegible]……宇野千代

■ハックスレイの諷刺小說……[illegible]

■議會と政黨の人々……阿部眞之助

■西安事變の中間報告……松本重治

■[illegible]の印象……[illegible]

林內閣の審判

▼[illegible]の外なし……[illegible]

▼內閣は退却すべし……[illegible]

▼政局の行方……[illegible]

▼速かに總辭職せよ……[illegible]

▼女には無用の內閣……山川菊榮

▼內閣有終の美……馬場恒吾

▼今暫く放置せよ……中野正剛

▼日本人的良心を示せ……橋本欣五郎

圖解式 店舗設計の實際

川喜田煉七郎著 定價三・五〇 送料廿七錢

「商店界」に據ること五ヶ年、其間全國の店舗新築改造施行數實に四百七十三店に及ぶ著者が、其經驗と研究と、熱情とを以て書ける處女出版

中小商店あり 陳列窓あり 商品棚あり 看板あり [illegible]

新刊發賣

商店界

えびす大黑商店界 二月號 定價五十錢

商店主婦の感謝の念[illegible]

日本商人の道德性……賀川豐彦

日本商品の海外發展を阻害するものは何か

從業員の幸福のため

店主は何をすべきか……上野陽一

新販賣區分け制度の提唱……倉本長治

卸賣業者の新經營法……岡田徹

商店主婦の心構……位田惠一

人相から見た科學的接客術……松井桂陰

今月の景氣を動かすもの……都北財通

誠實より強いものなし……坂倉安兵衛

サービス調査

二十八歲で支店が二つ 林信 チエーンの躍進の跡を見る

商家庭店 座

とんな商品が何處へ歡迎されるか……神田行雄

外交員讀本―說明篇

新時代の婦人職業……高山[illegible]

子供に好かれる賣店[illegible]

廣告界

二月號 文案研究特輯號 定價八十五錢 送料三錢

實際園藝

洋菜栽培手引

二月號 定價八〇錢

海外進出の神戸の洋菜

西洋產リーキの栽培法

グリーンアスパラガス

子安町セルリーの栽培

有利な花椰菜早生栽培

パースニップの將來性

パセリーの冬季栽培

玉チシャの冬季栽培

果實の剪定

無性繁殖

椎茸促成法

バラの接樹

溫室園藝

植物と紫外線

植物ホルモン

無線と實驗

二月號出來！ 定價一冊八十錢

◆高級受信機の研究は本誌から◆

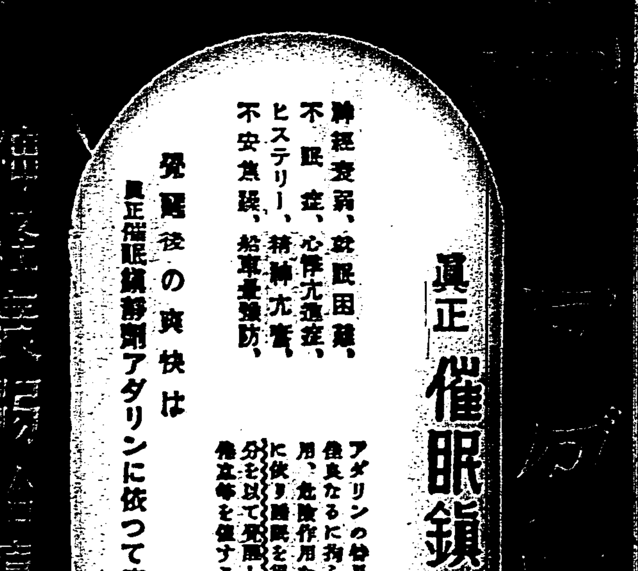
岩石の水

宇宙の神秘

東京・神田・錦町一丁目五番地

代表電話神田二一二六 振替口座東京六五六七

誠文堂新光社



神經衰弱治療

眞正 催眠鎮靜剤

神經衰弱、就眠困難、不眠症、心悸亢進症、ヒステリー、精神亢奮、不安焦躁、船車暈豫防

發賣後の爽快は 眞正催眠鎮靜剤アダリンに依つて完し

アダリンの特長は催眠鎮靜作用の確實なるに拘らず全然無害、不快副作用、危險作用なきことなり。即ち本剤に依り睡眠を得たる翌朝は爽快なる氣分を以て覺醒し、頭内壓重、眩暈又は倦怠等を伴ふことなし。

（〇・一）一〇錠入

（〃）二〇錠入

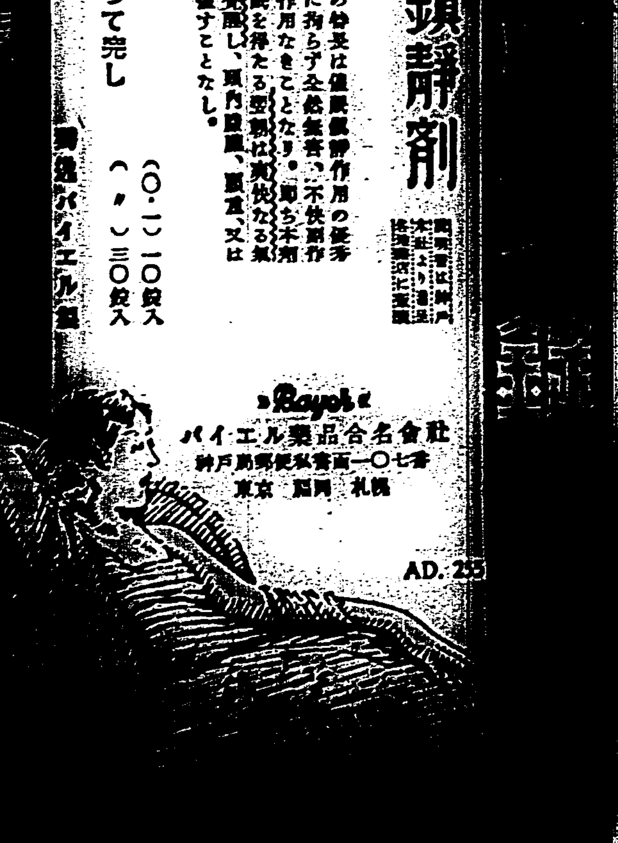
Bayer

バイエル藥品合名會社

神戶郵便私書函一〇七番

東京 福岡 札幌

AD.



福運券付

大特賣

世界的優良粉乳

森永ドライミルク

福運券

からくじなし

罐の中に洩れなく現金引換券あり

五圓券・二圓券・一圓券以下十萬枚

誰方様も颯爽と……

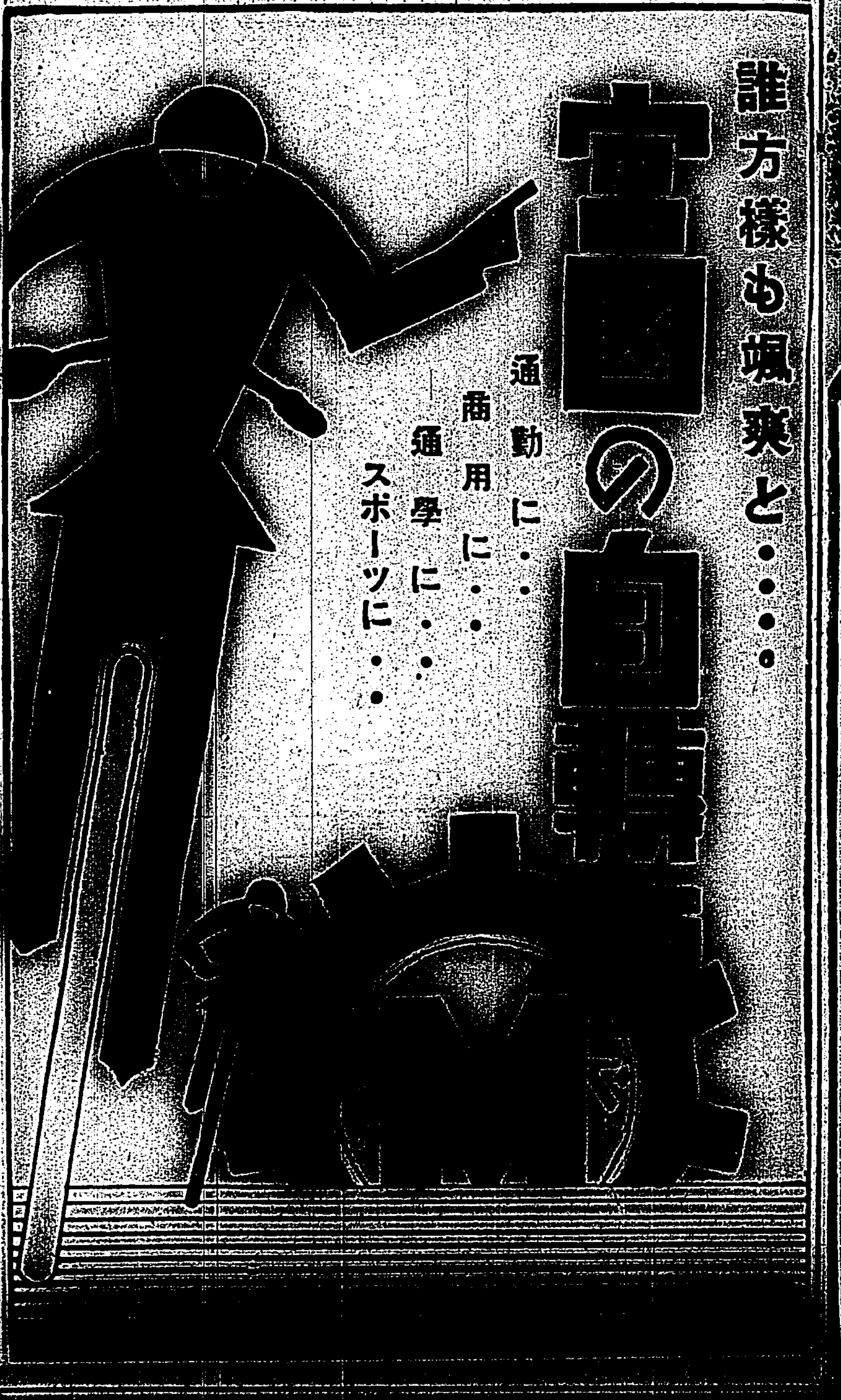
宮田の自轉車

通勤に……

商用に……

通學に……

スポーツに……



シオノアスピリン

感冒

頭痛

神經痛

……に

このマークに御注意を乞ふ

獨特の板狀結晶を有する純國產品です。胃中に於て分解變質せず…從つて食慾を害せず…完全にアスピリンの狀態に於て吸收せられますから最も有效に作用します

服用時には是非"シオノ"アスピリンと御指定下さい（錠剤 二〇錠 五〇錢）

發賣元 大阪・東京 株式會社 鹽野義商店

星[illegible]と御指命 印刷所へ

政界の主流に逆行は禁物
陸相推薦難の現状に省みよ

一

陸軍が、陸相を出さぬと頑張つた實例は、過去にも二度ある。それは大正元年第二次西園寺内閣の時師團の二個師團増設問題が閣内でこぢれ、上原陸相が之に憤慨して十二月二日辭職して了つた後のことである。依て西園寺首相は、陸軍の大御所たる山縣公を訪れ、後任陸相の推薦方を懇切に頼んだが、陸軍の情勢は後任の推薦を許さずとして山縣公も拒絶した。そのため内閣不統一の責を負ひ同月五日に至つて遂に總辭職となつた。此政變を繞るために元老會議は前後十回も開かれ、時局收拾に骨を折つたがなかなか思ふに任せず、その中に軍閥打破、官僚專恣の声が高まり、世論は囂々として停止する所を知らない。依て内大臣として一度び宮中入りをした桂公を再び政界へ引き出し、同公をして難局を切り抜けさせる外に途は無いといふ事になつた。所が世論は之に依て益々八釜しく、桂公は宮中府中の別を紊ると攻撃されたので、遂に公は詔勅を奉戴して内閣組織に着手し、逃げ樣とする齋藤海相にまで優詔を奏請し、漸く之を留任させ、一方陸軍と妥協して木越陸相が入閣する事になつて、政局は辛うじて收まつたが、此の間實に十數日を要した。

二

けれども、この桂内閣の組織振りは、輿論の通り宮中府中の別を紊へ、詔勅の御旨に隠れたとの世の批評を如何ともすることが出來ず、政界には憲政擁護の大運動が捲き起り、その間、官僚の手に依て政黨切り崩し工作等が行はれ、物論はいよいよ騒然とし、政界の諸勢力は大同團結して連日桂攻撃に終始し、當時所謂『白ばら組』なる政客が、国民の間から頻りに拍手を送られたことは、今尚記憶に新たなる所である。そのため流石の桂内閣も、在任僅かに二ヶ月で遂に瓦解し總辭職の餘儀なきに至つた。以上は二十餘年前の政情を引用したのみで、外形は似てゐても今度の場合と其内情に於て甚だ異るもののあるを知らねばならぬ。

三

廣田内閣の總辭職後にかける政情は、依然として曲折を續け、今後どの方向に向つて動いて行くか見當も付きにくい狀態にある。しかし見方に依れば自然に落着する途は出て來るものであつて、決して必要以上に心配することはない。なぜならば、この非常時を何とかして無事に乘り切りたいといふ点では國民凡てが一致してゐる筈であり、官僚であつて、軍部も、政黨も、財界も一般國民階級も期せずして心を一にしてゐるからだ。ただ我々の憂ふのは、此時局に對する認識といふものが、人と其の立場とに依て濃淡があり、其の点で多少の別があるに過ぎない。だから、現在の政局が混沌として容易に收拾で來ないからと言つて、それは直に國家社會に對する危局の念とはならぬのである。此危局を是非とも無事に切り抜けたいといふ國民の總意が明確である限り、必ず政局もやがて安定し、打開の途は自然に開けて來るであらう。

四

世間の一部には軍部に對して可なりの非難を浴せてゐる者もあるやうだ。内閣組織の大命を拜した者に對し、陸軍がボイコットして陸相を送らぬといふのは、これをボイコットせねばならぬ理由を天下に明示せざる限り不可解千万であつて、其行動を解するに苦しむといふ所論である。成程、この時局に對し何明確なる認識を持たぬ人々の側から、表面だけを觀て說を立てると或は其の通りかも知れない。けれども今日、多少とも政界や軍部の内情に通ずる者から考へると、今の政界はそんな單純な表面的なものではないのである。

第一廣田内閣の後に來る内閣は非常時局を擔當して政局を愈々安定ならしめ國民擧つて外に向ふ樣な社會情勢を造り出すのが最高の使命でなくてはならぬのに、此の目的に反する樣な政情を生む觀念が過誤であると信じた場合、その信念を裏切つてまで自殺的行為を為さねばならぬだらうか。又左樣にする事が君國のため、將た又國家社會のため眞に利益であるであらうか。

五

難きを忍んで肅軍を續けて來た軍當局が、この肅軍の根本を害する樣な恐れある動向に眼を伏せ、面を反かせることは、立場を換へて考へれば判る事ではあるまいか。そこに局に當る者の苦衷が存する。尚この際、國民並に政治をリードする立場にある方面等に於ても、眞と現實の社會情勢、並に之を貫く最も力强き主流について認識を改める事を勸告したい。この主流に反する樣な工作は、右の主流以上の實力ある場合だけしか可能ではない。それが大勢であり政界の主流である場合その存在を無視して政治を强行せんとする事は、甚だしい『無理』でなければならぬ。而して若し此大勢、この主流が國家的に觀て好しからぬ点あらば、他面から徐ろに之を是正し矯正すべきである。又それが政治の妙諦ではないか。一局部だけ見て互に喰はず嫌ひの態度を續けてゐては際限が無いであらう。而して具體の諸事實は、現下の社會情勢に基づく根柢深きものであつて、大正元年當時の政情などとは到底同日の論で無いことを想ふものである。

「大權阻止、獨裁企圖」說
軍を誣ゆるも甚だし
風說に對し軍が反駁

【東京二十七日發】宇垣大將に大命降下して以來の陸軍の態度をもつて大權を阻止し獨裁を企圖し又財界の變革を企圖するものであるとの說が流布されてゐるが右に對し陸軍側では次の如き見解の下に之を否定し且つこの種の風說は故意に陸軍を中傷するものであると斷じてゐる

大權阻止 現在の陸軍と宇垣大將との關係を以て陸軍が大權の發動を阻止するものとなすが最初中島憲兵司令官が個人の資格で宇垣大將上京の途中で大將と會見した際も寺内陸相が宇垣大將の訪問を受けた際も又杉山教育總監が宇垣大將を訪問した際も共に一貫して拜辭の勸告又は陸軍の總意若くは消極的協力等に依り組閣を阻止するが如き事は一切為さず單に部内情勢を詳細に說明して後任陸相の受諾者のなかるべきを述べたに過ぎぬ、而して最後の三長官會議後の宇垣大將訪問は正式に三長官協議の上陸相後任候補者を選定し個々に折衝した結果を報告したものである、從つて大權阻止、組閣妨害等の非難は斷じて當らぬ

獨裁企圖 政治方式に對する陸軍の不動の態度は二十三日の声明にも明かなる如く飽迄も帝國獨特の憲法に恪遵する正しき立憲政治の遂行にあり現下の情勢下に於てはこれを基本として明朗積極的なる强力革新政治の展開を待望するのみであつて獨裁の如きは毫も企圖してゐない

財界變革 軍は急激なる經濟界の革新を斷行する決意であり其の結果財界は混亂に陷るべしと為すが如く宣傳されつつあるも經濟問題に對する陸軍の態度は現下の逼迫せる情勢に鑑み飽迄も其の混亂を避け合法漸進を基調として對處する事において從來と何等異るものでない

陸軍の觀測
一兩日中に流產
軍部の協力なくして 陸相候補獲得は至難

【東京廿七日發】陸軍では三長官會議に基いて寺内陸相より陸軍と宇垣大將との間になした正式回答に依り陸軍と宇垣大將との間にかける組閣折衝は最終的手續きが完了したものとし、今後の發展に何等の期待を置いて居らず宇垣内閣の流產は最早時間の問題に過ぎぬものと見てゐる樣である、唯軍部の協力なくして宇垣大將が果して如何なる方法に選へ組閣工作を進めるかが殘つた問題であるが、これには一部に傳へられてゐる所の手段即ち

一、陸軍三長官の推擧した以外の大、中將の中から物色して入閣せしむる案

二、現行官制を改正し豫後備大、中將を任用出來るやうにする案

三、豫備役大、中將を特に現役に復せしめ入閣せしむる案

四、軍部大臣に優諚降下したる場合の寺内陸相の留任

等の諸々の場合が一應想像されるがこれは次の樣な理由で到底實現は困難だとしてゐる

第一の場合は參謀總長、陸軍大臣、教育總監の決定を無視することとなるのみでなくそのこと自體が部内の統制の紊亂であり統帥權の歪曲行動となるをもつて斷じて許容し難い

第二の場合に於ては先づ閣議で官制改正案を議決し樞府に御諮詢の手續を履まねばならず且つ陸軍省官制改正は陸相の輔弼事項であるから大命を拜しただけの宇垣大將にはこれについては何等の權限を有せず實現不可能である

第三は現下の情勢より見て到底不可能であるのみでなく軍政輔弼の責に任ずる陸相を無視することとなり重大な官制干犯行為である

第四の場合の如きは想像するだに畏き極みで斯かる不謹慎なことは問題外である

斯くて宇垣大將の組閣工作は軍部の非協力に依り致命的障碍に逢着してゐるからその流產は最早動かし難く一兩日中には流產の實現を見るものとし陸軍は二十七日午後寺内陸相、梅津次官等首腦部が參集し今後執るべき態度方策に就き協議を遂げ意見の一致を見た

危機去らず
内府も窮通策に苦慮

【東京二十七日發】陸軍の入閣拒絶に依つて暗礁に乘上げた宇垣組閣は第三日目を迎へた宇垣大將の組閣工作は不明朗の儘依然低迷を持續してゐる、この日宇垣大將は先づ午前湯淺内府と會見して組閣工作に對する最後の努力を拂つたが現在の客觀情勢は依然流產の危機に直面し事態は極めて憂慮されてゐる。即ち宇垣大將が現在の情勢で陸軍の强硬態度を緩和する事に努める第一段の手段方法では到底不可能

てもこの客觀的情勢に對處する方途については事態仲々容易ならずとしこの間窮通の方途につき苦慮してゐるやうであり、宇垣大將最後の努力もさる事ながら流產の危機は依然、去らざるものの如くである

天皇陛下には只管時局安定を御祈念
内府より組閣事情御聽取

【東京二十七日發】一時靜寂に沈つてゐた大内山は二十七日朝宇垣大將の參内に依り再び緊張の色が漲つてゐる、畏くも天皇陛下には只管時局の安定を御祈念遊ばされつつ御政務に御精勵、廿七日朝宇垣大將と會見した湯淺内府に宸襟を惱ます組閣の事情奏上をいと御熱心に御聽取遊ばし今後も御下問あらせられた御由にて側近者は只々恐懼感激してゐる

拒否の理由は絶對的
陸軍側は組閣斷念を豫想し
來るべき政局の展開を注視

【東京二十七日發】宇垣内閣は二十六日の陸軍三長官會議の結果後任陸相の推擧不能の宣告を受けて遂に流產の已むなき運命に逢着したが、陸軍側としては既に事茲に至つた以上組閣本部においてこの上如何なる打開工作を試みるも所詮は組閣を斷念して大命拜辭の外なきものと見、二十六日夜發表された宇垣大將の声明も要するに拜辭の心事を語るものとの意味に解釋してゐる、斯くて陸軍としては次に來るべき政局の展開を只管注視する態度に出る段取となつたとしてゐるが、元來陸軍が宇垣内閣を拒否した所以のものは宇垣大將の時局認識は兎も角としてその政綱政策等ではなく專ら肅軍完成の觀点から宇垣大將自身に關係する個人的事情にあり、この意味において拒否の理由は絶對的のもので其の間妥協緩和の餘地が容易に見出されないのも斯る事情に基くものであるとしてゐる

陸相就任者が絶無と思はぬ
宇垣大將側近者談

【東京二十七日發】二十七日午後宇垣大將側近者の一人は左の如く語つた

組閣本部としては未だ決して望みを捨ててはゐないので大命拜辭とか或はその他の所謂非常手段等考へてはゐない、後任陸相に就ても相當有力筋からの推薦もあり就任する人が全くないとは思つてゐない

陸軍首腦部が重要協議

【東京二十七日發】宇垣大將に陸相候補推擧不可能の通告した陸軍は二十七日午前九時より寺内陸相、梅津次官、後宮人事局長等首腦部陸相官邸に參集して昨夜組閣本部發表の組閣工作遂行の声明等に鑑み今後の策としての處置態度等に關し重要協議を行つた

長時間懇談
長距離電話で 園公と内府

【東京二十七日發】湯淺内府、百武侍從長、宇佐美武官長等は二十七日午前八時三十分前後して宮中に參入した、宮中の重臣は昨夜深更まで宮中に出仕して宇垣大將の組閣の推移を注視しつつあつたが特に湯淺内府は興津の西園寺公と長距離電話をもつて長時間懇談を重ねた模樣である

樞府議長が重要協議
内府、侍從長と

【東京二十七日發】平沼、荒井樞府正副議長を始め各顧問官は二十七日午前十時宮中に參集し時局に關して種々意見の交換を遂げたが平沼、荒井正副議長は特に協議を重ね、更に平沼議長は湯淺内府、百武侍從長とも會見、重要協議を遂げて同十一時二十分宮中を退下した

今井田氏と協議

【東京二十七日發】組閣本部に歸つた宇垣大將は今井田清德氏と今後の方針に就き重要協議を行つた

大日本青年黨 陸相に進言書

【東京二十七日發】橋本欣五郎大佐の大日本青年黨は二十七日午後寺内陸相に左記の進言書を提出した

苟くも當面の政局收拾を誤らんとして皇國の前途を誤まる如きは斷じて許さず矢を放つて革新の的を逸せんかその責こそ死を以ても償ひ難し、吾等は陸軍當局が飽くまでも革新の中樞推進力たる歴史的大使命の下に不退轉の決意を以て臣節を盡さむとする熱誠に滿腔の賛意を表し肅軍初志の貫徹に邁進されんことを要望する

蔣、汪の會談

【上海二十七日發特派員發】汪精衞氏は奉化に乘込み蔣介石氏と前後二日に亘り重要會見をとげたが廿七日飛行機で奉化より南京に歸還した、信ずべき消息によれば右會見で蔣介石氏は汪の行政院長復歸を要望した所汪は健康を理由に拒否し專ら國内の結束と外交方針に就き所信を開陳したと云はれる、その結果

一、三中全會を俟ち一應蔣介石は中央政務會議で中央政治會議を分擔、黨内にて協力し行政院を指導する

二、行政院長は孔祥熙に代行させ何應欽を副院長とする

三、日本政府の外交政策强化を必至とし英米ソ三國との關係を緊密化するため顧惠慶を外交部長に推し張群又は熊式輝を東京駐劄に推す

との觀測が有力である、更に鐵道、實業、教育各部長の更迭說も有力だが顧惠慶が出馬すれば馮玉祥等ソ政府接近派の策動も緩和すると見られる

泊交通局總長 廿八日に歸北

台南、台中、新竹三州下初巡視中の泊交通局總長は廿八日中壢より自動車にて小山、伊藤兩課長以下の隨行者と共に午後五時五十分歸北の豫定

何等かの御沙汰等毛頭考へてない
宇垣大將の參内に就て
今井田參謀談

【東京二十七日發】今井田清德氏は二十七日午後四時二十分組閣本部において左の如く語つた

宇垣大將が本日再び參内されるとか或は參内以外に外出されるやうなことは只今の所何等豫定はない、また此方から人を呼ぶ豫定もない、數日の御猶豫を乞ひ奉つた數日とは二、三日といふ解釋もあり五、六日といふ解釋もあるがさういふ言葉に囚はれず可及的速かに解決を圖りたいと思つてゐる、何時までも持久戰で行けるものではない、明日(二十八日)あたり最後の点に達するかといふことははつきり申上げられない、宮中方面からの何等かの御沙汰を待つてゐる[illegible]といふことは毛頭考へてゐない、この点は誤解の無い樣[illegible]延びる為めに各方面に誤解を與へ不安を招くといふことは誠に恐懼に堪へぬ、我々の行動の為めに苟くも國民の不安を增加させる事は絶對に避けねばならぬと心得てゐる、宇垣大將としては大體においてこれこれの行動を執らうといふことは決めて居られると思ふが斯樣な措置を執ることの結果といふ点に慎重に考へねばならない、陸軍との關係を對立のまま放置して置くか或は誤解運動を進めるかといふことはどちらも申上げられない、もう一度宇垣大將が内大臣に會はれるといふことは考へて居られない樣である、確實に陸相を得られるかどうかといふことも何とも言へない、要するに円滿解決したいと考へてゐる次第であるがその解決に確信を持つてゐるかどうかといふその確信云云といふことは避けたい

優諚などは考ふべきでない
今井田氏との一問一答

【東京[illegible]】[illegible]一問一答[illegible]

問 優諚問題について種々傳へられてゐるが如何

答 優諚のことについては臣下の者の假初にも考ふべきことではない

問 軍部以外の閣僚の銓衡を進めてゐるか

答 個々の候補者には會見も話もしたことはない、唯種々の人が種々の意見を持つて來るのでそれを參考に色々考へてゐることはある、大體の腹案は出來てゐる

問 一體いつから他の閣僚候補に對する交渉が開始されるや

答 今少しく事態が好轉すればさうした機會が來ると思ふ

問 事態好轉の見透しあるや

答 好轉せしめるためにあらゆる方法を盡したいと思つてゐる

問 其後陸軍に對して何か交渉されしや

答 その点は申上げ兼ねる

問 對陸軍關係解決を先決とする方針に變りはないか

答 一番困難な問題の解決に先づ主力を注ぎその後に他のことに掛つても遅くはないと思ふ

問 湯淺内府からの何等かの回答を待つてゐるか

答 左樣な心構へはない、内府とはあれで濟んでゐる

問 現在の情勢を絶望とは考へないか

答 何とかして調整を圖りたい

問 既に絲は切れたのではないか

答 我々は絲の切れない樣に協調を續けて行きたい考へである

問 午後四時頃の情勢と現在の間に事態の變化はなきや

答 外部工作においては變つたことはないが組閣本部に於ける内面的準備は進んでゐる

たゞ靜觀のみ
湯淺内府との一問一答

【東京二十七日發】湯淺内府は二十七日午後五時三十五分宮中を退下、同四十五分牛込の私邸に入つたが記者團との間に左の如き問答を為した

問 今日は非常に早くお歸りの樣ですがこれからまた何か豫定がありますか

答 何もないから早く歸つたのだ今晩はもう何處へも出掛ける豫定もない

問 宇垣大將との會見内容如何

答 宇垣大將からは唯だ組閣經過の報告があつたのみである

問 組閣中經過報告と云ふことは今までの例から見て變ではないか

答 從來こんな例があつたかどうか私は知らない、今日の[illegible]申上げられない

問 宇垣大將は組閣の見透しについて何か言つたか

答 この際誰がどう言つたか等は私からは一切申上げられない

問 明日でも組閣に對して何か陛下から言はれることはないか

答 私からは何も言ふ限りでない既に大命が降下してゐるのだから私どもは靜觀してゐるだけである

問 宇垣大將が更に參内するとかまたは重臣會議が召集されるとかのことはないか

答 宇垣大將は何れ參内されるに決まつてゐる、重臣會議の話は全然ない

問 御健康は勝れぬ樣傳へられてゐますがどうですか

答 御覽の通り健康である

ソ聯政府に嚴重抗議せん
反革命事件の虚構宣傳問題

【東京二十七日發】ソヴエツト政府の反革命運動に日本當局が關係ある如き宣傳を試みてゐるに對し我外務當局は極度に憤慨し公判の結果を見てソ聯政府に嚴重抗議を提出すべく目下準備を進めてゐるが二十七日左の如き當局談を發表した

ソ聯政府の宣傳は全く虚構なる旨明かにした、即ちラデツク、ソコルニコフ、ピヤタコフ等十七名の反革命陰謀事件に關し二十三日よりモスクワで外交團員外國記者等の傍聽を許し開廷した公判でラデツク及びピヤタコフは日本側某部員某等との間に夫々反革命的目的の為め情報の提供及び協議を行へる旨を自白しソコルニコフは外務人民委員代理在職中某國代表者某と公式會談後密談を行ひ其際右某から

財界の不安深し
準戰時體制推進を心構へ

【東京二十七日發本社特電】陸軍三長官會議の結果全陸軍は一致して後任陸相の推薦を拒絶し當面の客觀情勢は既に宇垣内閣の成立を不可能ならしむるが如く、宇垣大將の大命拜辭は最早時日の問題と見らるるに至つた、去る二十一日の議會停會、越いで二十三日の廣田内閣總辭職を貫く政局の主要動向は總て陸軍の推進力によつてみたことは言ふまでもないがこの推進力は更に宇垣大將を時局收拾の軌道外に排除してしまつたかの觀がある、財界としては政局不安既に一週間の長きに及んでゐるので一刻も時局收拾の速かならんことを切に期待し宇垣大將に大命の降下するやこれに擧げて好感を寄せその組閣の進行に深甚の關心を集めて來たがもしも宇垣内閣が流產の止むなき情勢に至るとすれば不安は更に深められる外はない形勢である、而して斯かる政局の緊迫を通じて財界が最も注目してゐるのは政局を動かす現實勢力としての陸軍の態度であり、その政治目標並にその革新的動向の實體は實に今後の財界の基調を定めるものとして全神經を尖鋭集中する所であり、新内閣の政策が從來のそれに比して一段と飛躍化すべきことは絶對不可避と見てゐる、從つて所謂準戰時體制が政治經濟の兩分野を通じて愈々押進められること財界でも今や心構へるに至りつつあつて迷に擧國的衆望を集むる强力内閣により急速に政局を收拾して時局を安定せしめその政治經濟動向を明確にせらるべきを要望してゐるやうである

太平洋岸防備の强化案葬らる
東洋人を侮辱するものだと 猛烈な反對が出て

【オリムピア(ワシントン州)二十六日發同盟】ワシントン州下院議員ジョゼフ・ロバーツ氏は二十六日州下院に對し聯邦政府へ太平洋沿岸防備强化を要求する建議案を提出したが左翼議員側は日本の攻擊に備へ太平洋の防備を强化するなら何故英米戰爭に備へてカナダ國境の防備を行はないのか、ロバーツ氏の建議案は日本人を始め東洋人を侮辱するものであると叫び猛烈に反對した為め建議案は遂に握潰された

四ケ國海軍が西國海岸監視

【ロンドン二十六日發同盟】不干渉海軍武官小委員會は二十五日夜開會、英國代表の提案に基づき海上監視案を審議した結果、大體英代表の提案に基づき英、佛、獨、伊四ケ國海軍にスペイン海岸の監視を委囑するに意見一致した、監視案の要項左の通り

一、英、佛、獨、伊四ケ國艦隊は沖十哩以上の海においてスペイン海港向け外國船を悉く强制的に臨檢する

一、監視の費用は各國自弁とする

一、各國海軍の分擔水域

英國 ジブラルタル要塞からセヴイリア港に至る

佛國 バレアツク群島及びスペイン領モロツコ

獨逸 ムルシア、グラナダ海岸

伊國 カタロニア、ヴアレンシア州

而して不干渉分科委員會は二十八日午前十一時開會、海上監視案並に陸上監視案を討議急速に議事を進める事となつた

三つの新法律
獨閣議で決定

【ベルリン二十六日發同盟】ドイツ政府は二十六日臨時閣議を開き官吏身分法、新株式會社法及び行政區劃調整法を可決した、三新法律の要旨左の通り

官吏身分法

一、從來の各種官吏身分法を廢止し新法律を以て之に代ふ

一、官吏は從來憲法の規定を恪守する宣誓を要求されたが今後とヒトラー總統に對し忠誠を誓ふ

一、新官吏懲罰規定の制定

新株式會社法

一、株式會社の資本は五十万馬克を最少限度とする

一、重役の俸給は社會事業に對する會社の寄附金と適當な比率を保つ事

行政區劃調整法

一、封建時代の遺物たる不合理な行政區を調整する

人事

▲相馬宇治氏(明治製糖社長)二十八日朝麻豆本社へ、秘書鈴木宗太郎氏同行

▲秋山老之輔氏(日糖常務取締役)二十九日午前台北發、虎尾へ、二月二十日頃迄滯台の豫定

▲永原象太郎氏(高雄州東港[illegible]支配人)二十六日來北(朝陽號)

▲後野茂夫氏(宮崎高雄農林技師)二十六日南部より歸北(朝陽號)

▲高原逸人氏(高雄州内務部長)東部初巡視中の山形内務局長出迎の為め廿七日午後四時二十五分高雄驛發にて州境に出張(高雄電話)

▲杉原佐一氏(杉原產業社長)二十六日ダグラスにて着台二十七日夜行にて高雄へ

●商業登記公告

●株式會社(設立)商號 株式會社[illegible]新報社 本店 臺北市大正町壹丁目參四番地 目的 新聞通信發行、各種活版印刷業、圖書ノ出版及販賣、[illegible]代理取次販賣[illegible]其他[illegible] 設立ノ年月日 昭和拾壹年拾壹月貳拾七日 資本ノ總額 金貳萬壹千圓 壹株ノ金額 金[illegible]圓 各株ニ付拂込ミタル株金額 金[illegible] 公告ヲ爲ス方法 [illegible] 取締役ノ氏名住所 [illegible]

●合資會社(設立)商號 合資會社大[illegible] [illegible]

●株式會社永[illegible]商店(拂込)[illegible]

右昭和拾貳年壹月貳拾六日登記 臺北地方法院

●株式會社臺灣[illegible]銀行(變更) [illegible] 右昭和拾貳年壹月貳拾六日登記 臺北地方法院基隆出張所

●株式會社臺灣[illegible]銀行(支店)(變更) [illegible] 右昭和拾貳年壹月貳拾六日登記 臺北地方法院淡水出張所

●合資會社[illegible]商店(變更) [illegible] 右昭和拾貳年壹月貳拾六日登記 臺北地方法院板橋出張所

●株式會社臺灣[illegible]銀行(支店)(變更) [illegible] 右昭和拾貳年壹月貳拾壹日登記 臺北地方法院[illegible]出張所

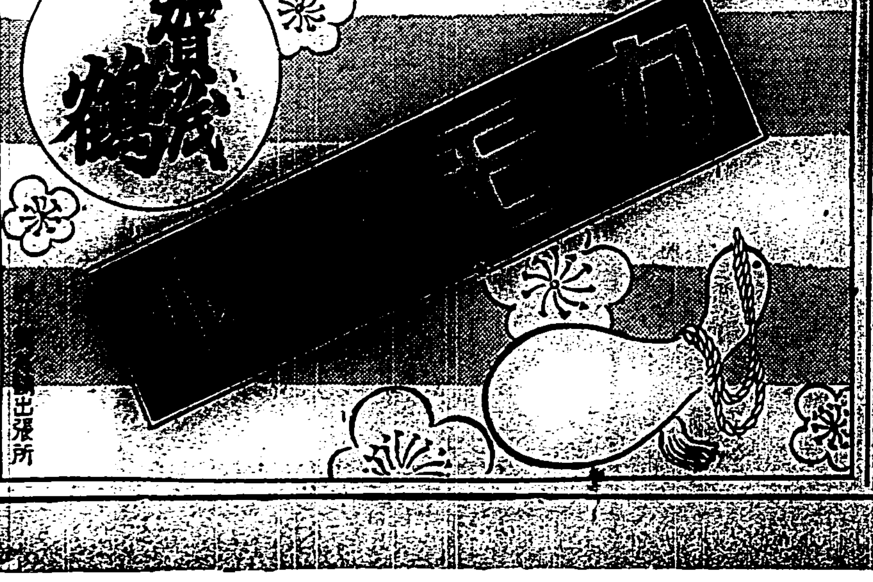
訂正 昨紙掲載臺灣水產株式會社決算報告中土地及家屋[illegible]の各誤植

新年宴會兼懇親會 臺北鳥取縣人會
日時 一月卅日(日曜日)午後五時
場所 カフエーモンパリ和食廣間
會費 會員不要 新規會員四圓持參
追而準備の都合有之出席の有無廿八日迄に必ず京町近藤商會内同事務所宛御通知願上候

國防色 學生服 [illegible]

第二十三回營業報告書 [illegible] 海山輕鐵株式會社

第卅三期決算 [illegible] 東光株式會社



經濟界の現狀と見透し

（一）

高橋經濟研究所長 高橋龜吉氏講演

（二十五日本社主催講演會にて）

本稿は高橋氏が二十五日夜本社主催の講演會にて語された内容であるが、同氏に就ては茲に紹介する迄もなく大正五年早大を出で渡米、經濟問題の研究に入り歸朝後久原鑛業より東洋經濟新報社に入り、その豐富な經濟知識と批判眼を認められ其後獨立高橋經濟研究所を設け、氏一流の經濟理論と實經濟に通ずる點で所謂經濟學者とは類を異にし經濟問題に對する識見は當代隨一とされてゐる從つて當夜の講演でも我が經濟界の實相に對する觀察の角度を致へ、現今の複雜な經濟事相とその成長を明快に解說し、聽く者をして何か新たなる認識を得しめたのであつた

日本の經濟の現狀を理解致しますには、實は世界の經濟事情が一變して居て之迄の考へ方を以て解しては必ずしも眞相は得られない所の如く世界經濟の一變した事情を一應頭の中に入れて日本の現狀を見ないと眞相はよく判らないと思ひますからこの點を先づ申上げて日本の經濟の實際問題に觸れて見たいと思ひます

世界の經濟事情が一變して從來の考へ方

從來の學理 が役にたたなくなつた、その點からさるものが今日の經濟事情の實際を解かする働きがなくなつたと云ふ根本的の變化は何と云つても茲十ケ年内外に起つた科學の一大進歩によるのであります、御承知の様に茲十ケ年内外の世界は第二の產業革命と云はれる程に大きな變化をしたのであります、この大きな變化が或る物については之迄の場合の考へ方を根本から覆へし、或る物については跡からぬ變化を與へて來たのであります、

科學の進步 が世界の經濟事情を一變させたと云ふ具體的な現はれは今迄の世界は大體に物が不足勝ちな世の中であたのでありますが、最近年に於ける世界は物が有餘つて困ると云ふ情勢を呈して來て居る、その結果として足りない時代の考へ方は有り餘る時代には、役に立たなくなつて來たのであります、我々が饑しい時に考へるのと、腹一杯になつた時に考へる事とは丸で違つて居るのと同じ様に經濟界に於ても矢張り足りない勝ちの時代に之をどう云ふ風に處理したら良いかと云ふ問題と、有り餘つて困る時代に物を處理する方法は違つて來るのであります

× ×

この變化は 一般的の言葉で云へば從來の自由競爭の經濟組織が次第に統制經濟の組織に移つて來たと云ふ結果を起して居るのであります、その結果として例へば貿易方面に於ては良い物を安く拵へさへすれば幾分でも賣れる、良い物を安く拵へ得る者は必ず經濟的に勝つと云ふ昔の原則は今日に於ては跡からず歪められて役に立たなくなつて居る、日本が如何に良い物を安く拵へても

今日の世界 に於ては必ずしも賣れない御承知の様に日本の品物が良くて安いと云ふ事が却つて日本品排斥日本品壓迫の理由になつて居るそうして高くても自分のブロツク自分の政治圏内で出來るものであるならば買つてやると云ふ様なブロツク經濟を起して居ります、さう云ふ風な事は無論國内經濟にも大きな變化を與へねばならぬのであります、即ち國内に於ても出來るだけ安く拵へさへすればよい、高くつく所では作らなくともよいではないかと云ふ考へ方は今云つた様な世界

貿易の變化 によつて通用されなくなつた、世界貿易に於ても高い所から買ふと云ふ事情がある様に國内に於ても高い所で作らすと云ふ事は或る場合には必要になつて來る、具體的に例を舉げて見ますと今迄の内地の農村政策は米とか繭を出來るだけ安く良いものを作らせると云ふ政策を執つて來たのであります、所が之が賣れなくなつて來た結果農村が困つて來た

最近の傾向 としては農民の努力を最も有效に働かすには何う云ふ產業を起したらよいかと云ふので產業政策が決定される所う云ふ角度から物が考へられるそうすると色々な產業をやつて或る產業は甲の所でやれば五十錢かかる乙の所では二十錢で出來るとするこの時甲の所では五十錢の仕事一つしかない、その仕事をさせなければ

其處の農民 は遊ばなければならない、乙の所では二十錢で出來るが其處でやらせなくとも別の仕事があると云ふ場合にどちらを使つた方がよいかとなると五十錢でも農民を遊ばすよりは五十錢で作らした方がよいと云ふ事が起つて來る（つゞく）

內地向けの西瓜 制限撤廢さる

小さいのでも大手を振つて

二月一日から移出出來る

台灣から內地へ移出される西瓜は從來胴周り二尺以上の大型でなければ移出できないことになつてゐたものが今回右の制限が撤廢され本年二月一日以降は小型西瓜も自由に移出できることとなつた、その經緯は左の通り

大正十二年八月農商務省農務局長と台灣總督府殖產局長との間に交はされた台灣產西瓜の內地移出取締に關する協定によれば

一、西瓜の中央部に於ける各周邊の長さ二尺以上のものたること

二、成熟したるものたること

三、形狀正しきものたること

四、病蟲害の附着の虞なきものたること

五、荷造包裝の完備せるものたること

の五項目を檢查合格條件となしてゐる、ところが右の協定條項殊に第一項は大正十二年以前の西瓜の栽培品種並に栽培狀況に基くものである、即ちその當時は胴周二尺以上のものであれば外皮が硬く且つ厚いので瓜實蠅の被害はない、（但し小玉のものは不可能である）といふ推定であつた、併しながらその後十數年を經過した今日では栽培品種も栽培方法も著しく向上して居り現に昨年五、六月台南、高雄兩州下の栽培圃場に於て府の植物檢查所が行つた西瓜の被害調查の結果は確かに進步の跡を明示してゐる、即ち右の被害調查は一万箇について行はれ、西瓜の成育と瓜實蠅の被害との關係を調查する試驗であつてその結果によれば實蠅の被害可能範圍は胴周二尺より遙に小さく、詰まり胴周九寸にも達すれば最早や實蠅の被害は不可能であるといふことが判明した、但し中には九寸以上のものでも實蠅の被害あるものを發見したが、之は第一次被害によるものではなく、病害や外傷によつて痛められた外皮の軟弱部を侵して被害せるもので、之等は輸出局に於ける合格檢查の場合容易に識別出來る程度のものである、斯の如き明白な確證を掴んだ殖產局は直ちに昨年十一月農林省農務局長宛に移出西瓜の合格條件改廢方を申出でたところ、つひ最近に至り胴周の制限條項たる第一項は二月一日以降これを削除して大きさの制限は全く撤廢する旨回答して來た、之によつて內地向の台灣西瓜は如何なる小型のものでも成熟、形狀、病蟲、荷造の諸條項を遵守すれば大手を振つて移出できることになつたのである

先づ荷造と 輸送の試驗

內臺協力して實施

別項の如く二月一日以降は台灣產の小型西瓜が內地へ移出可能となつたことにつき、先づ以つて考慮せねばならぬことは荷造輸送を如何にすべきかといふことである、即ち小型西瓜は外皮が薄くて軟らかであるため大型のものを取扱ふのと同様に手荒に扱へば直ぐさま損傷する虞れがあり、且つ斯る際に若し果實中に實蠅の幼蟲でも這入つてゐた樣な場合には果汁と共にその幼蟲が流れ出て內地の栽培圃場に蔓延する樣な虞れなしとしない、そこで總督府植物檢查所では內地の農林省植物檢查所と提携して小型西瓜の輸送試驗を行ひその結果に鑑みて萬全の策を講ずることとなつた、輸送試驗の實施は二月中旬頃から即ち最寄を始めとして新大和、黃內大和、大和二號等の小型西瓜が出廻るのを待つて行はれ、仕向地は門司、神戶、東京等が豫定されてゐる

實業信組の 第三回總代會

監事其他皆重任

保證責任臺北實業信用購買利用組合は二十七日午前十時より台北市公會堂二階北側中集會室にて第三回通常總代會を開催した、出席者三十一名、委任狀三名（總代總數四十三名の內）台北州勸業課の中間屬、市役所の大森書記、塚本屬、產業組合協會加藤主事、督府商工課員等臨席、專務理事近藤滿夫氏組合長に代つて議長席に着き開會を宣し次で產組協會加藤主事は來賓會會頭の告辭を朗讀して議事に入り大塚監事の監查報告あり昨年度の財產目錄、貸借對照表、事業報告、剩餘金處分案は永井裕通氏の動議に一同贊成原案通り承認、次で取引先は從來の台銀、勸銀、三和、商銀の外に台北市內信用組合を加ふること、借入金最高限度は從來通り三十万円とすること、一組合員に對する貸付限度も從來通り一万円、內信用貸一千円とすること等も異議なく可決し定款變更の件（第四十八條本組合の餘裕金は云々に「郵便局」を加ふ）も原案通り可決、監事大塚保二、陳天順、郭廷俊三氏任期滿了改選の件は永井氏の動議に依り信用評定員の改選と一括して附議し結局監事、評定員共全部重任と決定、組合長近藤勝次郎氏は

本年三月酒類賣捌人の更新期に當り更に業績增進を期する次第今後一層の御援助と御鞭撻をお願ひする

と挨拶し監督官として中間州屬の訓示、加藤產組協會主事の所感演說あり何れも特殊使命を持つ同組合の發展を祝福し近藤組合長の謝辭ありて十一時過ぎ閉會した

優秀仲買人に 獎勵金を交付

近く臺灣青果會社で

台灣青果株式會社では昭和十一年中に於ける西瓜果販賣優秀仲買人に獎勵金を交付する事になつてゐるがその中內地各地仲買人入賞者はこの程左の如く決定した（交付金七千円）

△東京 深見資助、北條角吉、梅田利市、深野鉄之助、金井一、坂井又吉、幾瀨藤丸、保田永治、中村德太郎、木村時

△橫濱 加藤信明、高永重助、松本仙之助、佐野茂吉、岡本亀一

△名古屋 高木松兵衛、坂本清吉、山田萬之助、中西健太、高野利彥

△北陸 大村勇三郎、土谷與作、早瀨彥三郎

△京都 小坂計一、永谷德治郎、中山博

△大阪 小林熊吉、淺井一三、西村角治郎、岸脇国吉、新多丑松、平本卯之助、本田虎之助

△神戶 松原キタ、小林清治、小谷辰之助、富田春治、吉本德太郎、保田信、播戶周次

△下關 西山眞平、高田庄吉、淺成時太郎、植木勘治、松下兵、萩原一郎、守安一平

△門司 中川隆一、高木勝、宮吉三郎、百合野潤、永島想七、秋岡政太郎、津田勇平

△長崎 井上木一、近金虎一、岩永松一

△札幌 桝谷幸三郎、合名會社廣城商店代表社員廣城政太郎、株式會社進服好照商店社長進服好照、西島與吉

△函館 金井喜藏、浮田竹造、朋木合名會社

增配希望が出た 高砂麥酒總會

原案通り八分可決

重役七名は重任

高砂ビール會社は二十七日午前十時市內上埤頭の同社で第二十二回定時株主總會を開催、出席者委任狀共六十四名、此の株數二万九千百一株に達し後宮社長議長席に着き開會を宣し荒井專務より昨年の營業狀況報告の後議事に入り定款第廿條第三項に「從業員退職手當基金」といふ一項を加へた定款變更の件を附議可決し次で財產目錄、貸借對照表、營業報告、損益計算書等を異議なく承認、次で滿場一致次の利益金處分案（前期通り年八分配當）を可決した（單位円）

當期利益金	一七二、四八七
前期繰越金	六、六五七
合計	一七九、一四四
內	
法定積立金	一〇、〇〇〇
準備積立金	一〇、〇〇〇
從業員退職手當基金	二〇、〇〇〇
役員賞與金	一〇、二〇〇
株主配當金（年八分）	一二〇、〇〇〇
後期繰越金	八、九四四

次で取締役後宮信太郎、荒井泰次郎、木村泰治、近藤勝次郎、川端昇太郎、監查役中辻喜次郎、馬渡義夫の七氏任期滿了改選の件は議長指名の下に全部再選重任と決定、代表取締役の選擧も大塚氏の動議に一同贊成、從來通り取締役後宮信太郎氏と決定し最後に大塚氏より

今期は前期に比し可なり利益增加してゐるやうであるが、吾吾創立以來の株主は二回も減資に遭ひ大きな犧牲を拂つてゐる此の成績良好な機會にセメて一割位の配當をしてもらへば株主も助かるといふものである

との意味で增配の希望を述べたが之に對し後宮議長はそれは株主側の希望として承はつて置くと答へ十時三十分散會した

臺中米價（二十七日）

蓬萊米一〇円八〇錢、丸糯一〇円九七錢、出來高蓬萊米四、八三七袋、丸糯一、六八二袋（台中電話）

買上標準籾は 臺南州產に決定

水分含有率は十三％以下

農林省台北米穀事務所では二十七日午後一時半から同事務所に於て今回買上る臺南州の標準籾查定會を開催した、出席者は農林省側の外督府米穀課技師、元山米穀技師の外移出米商組合、台南正米市場、米穀商同業組合の首腦者など關係官民多數にして查定の結果先般決定した自治管理法に依る買上の場合の標準籾の中の台南州產上籾と並籾を今回の買上標準籾とすることに決定二時半散會した、蓬萊米は台灣では玄米檢查を行つてゐるため別に標準米を查定せず標準籾の規格步留は上籾は七八％並籾は七五％以上を必要とし水分含有率はいづれも十三％以下たることになつてゐる

無水酒精製造と 臺灣糖蜜の將來（下）

日本はガソリンの投賣市場

既設產業の保護が必要

朝鮮に於ける燒酎の釀造高は年五十万石の多きに上り、その多くは台灣に於ける旧式釀屋の如き旧式の製法に依り家庭工業式に

鮮人 の手で製造され其數約一千三百の多數に上つてゐる朝鮮總督府としては燒酎製造業者が斯く多數であり而も山間僻地に散在し徵稅上不便であるのみならず時々脫稅行爲があつて之が取締りに非常な手數を要するので府當局では成るべく監督上便利な新式工場設立を誘導之が增加を圖り鮮人業者の既得權を侵さぬやう彼等が合同して新式工場に改造せんことを熱望してゐるやうなわけである

現在の新式工場は六箇所ありそれによる燒酎釀造高は約十七万五千石であり、他の三十二万五千石が在來の製法によるもので旧式工場は原料に高粱、包米等を用ゐ新式工場は皆な糖蜜を使用してゐる、而して新式工場は糖蜜を原料に使用するやうに設備を改造してゐるから他の

原料 に變更出來ない事情 [illegible]

臺灣 からは約五千万斤 [illegible]

も不安に驅られてゐる、即ち糖蜜がガソリンに代る液體燃料の方面に吸收され燒酎原料としての糖蜜供給に不如意となるを惧れてゐるのである、現在朝鮮に於ける糖蜜の用途は燒酎、食料、煉炭用 [illegible] 朝鮮では燒酎原料に六千万斤、內地では飲料用に二千五百万斤、煉炭用に五千万斤、計一億二千五百万斤の需要がある、之に對し [illegible]

五錢、即ち現在の市價と殆んど同額で禁止稅ともいふべきものである、但し煉炭用糖蜜は燃料になるべきものだといふので特殊扱ひを受け從價の二割といふことになつてゐる、原價を百斤一円五十錢とせば三十錢程課せられるわけだが要するに煉炭は新炭に代る燃料といふ輕い意味から比島でも我が國への糖蜜輸出を認めてゐるのであるが、若しも此の輸入

糖蜜 でガソリンに代る無水酒精を製造することになるとガソリンを我が國へ輸出する米國では茲に比島の輸出糖蜜と利害衝突することになるから或に比島からの對日輸出杜絕の羽目に陷らんも知れない、それは兎も角此の煉炭用以外の糖蜜需要が內地の飲料用に二千五百万斤、朝鮮の燒酎原料に六千万斤、計八千五百万斤あるのに對し台灣よりの供給力は [illegible] 差引二千五百万斤の [illegible]

國產 で賄ひ煉炭用の分も國產で補給出來れば非常な國益である、ところが糖蜜で無水酒精をつくれば何うといふことになるかといふに、ガソリンに混入さるべき液體燃料であるから市價は何時でもガソリンが標準となる、ガソリンは我が國では非常に安く現に東京、大阪で一ガロン五十一錢、台灣と北海道で五十六錢であるがシヤムでは一ガロン一円二十錢、ドイツでは一円八十錢といふ高値である、我が國のガソリン値段が一番安いのは米國其他から我が國へダンピングをなし我が國がガソリンのダンピング市場となつてゐるからである、此の安いガソリンに無水酒精を混用出來るやうにするにはガソリンの

市價 を少くとも七十錢以上に引上げるか或は無水酒精の製造者に對し政府が補償するか二途の內一途を選ぶより外はない、假に [illegible]

朝鮮の燒酎會社を始め既設の產業に打撃を與ふると共に糖蜜又は之が代用原料を外國より輸入しなければならない、それが爲めガソリンの輸入は減つても糖蜜其他代用原料の輸入增加すれば

國際 貸借の上では同じ事である、無水酒精は一朝有事の際には必要なもので台灣に課せられた六十万石を製造するにはベストを盡さなければならぬが、現在工業用酒精の供給高十五、六万石の外、殘りの糖蜜全部を以てしても十万石より製造出來ない、即ち台灣に課せられた六十万石の六分の一に過ぎない、それだけでは意味をなさないやうに思ふ、平時には安いガソリンを始め種々な燃料を使用し台灣の糖蜜は寧ろ從來の既設

產業 をストツプさせない程度で朝鮮の燒酎用にも內地の飲料用にも供給し工業用酒精の如きも引續き台灣より供給するのが本筋ではなからうか、糖業者も亦此の点には [illegible]

不透明な 東株後場況

諸株區々で 雲行眺め

【東京二十七日發】長期、政界の模樣依然混沌として豫測を許されないが新東の反撥から雖株も幾分落着きを見せ殊に當限の無事納會旁々一般に賣方の手詰め急きとなり鐘紡株では鐘紡五円方反撥帝人株は一円內外高、砂糖株東洋株區區ながら手堅く、日鑛、日產は大體氣強い成行を示し東株は旧一円八十錢、新一円方下押した短期政界の形勢不良で新東は百五十円九十錢と五十錢安に寄付きその鼻一円絡み往來したが五十円二十錢と安値引した、その他諸株も區々で不透明を示し只管政界の雲行眺めであつた

日糖步留

最近頃に上昇し斗六は一割五分臺

大日本製糖台灣支社の今期製糖步留は前期及前々期に較り本月十日頃虎尾第一工場一割三分強、龍巖一割一分五厘、北港一割三分強、大林一割四分六厘、斗六一割五分六毛、彰化一割一分弱、烏日一割三分三、四厘、月眉一割一分六、七厘を示してゐたが其後更に上昇し昨今虎尾第一工場一割三分七厘、同第二工場一割四分五厘、兩工場平均一割四分、龍巖一割一分七、八厘、斗六一割五分乃至一割五分五厘、大林一割五分內外、北港一割三分、彰化一割一分五厘、烏日一割三分八厘、月眉一割一分八厘位で昨年同期に比し平均四厘程高い海岸原料も近く搾される筈であるから龍巖、北港、月眉等の步留は更に躍進する見込である

商況（廿七日）

島內米肥

臺米現物相場

基隆高雄貨車乘渡百斤

		前日對比
南部二期在來米	八、九八	同
北部二期蓬萊米	一〇、七九	五安
中部二期蓬萊米	一〇、八三	五安
南部二期蓬萊米	一〇、六三	同
北部二期丸糯米	一〇、九五	七安
中部二期丸糯米	一一、〇〇	七安
南部二期丸糯米	一〇、六五	同
南部二期長糯米	九、二〇	五高

高雄在庫米

二十七日朝現在

二期蓬萊米	八四、五二六袋
二期丸糯米	四、七九二
二期長糯米	三一、三六五
二期在來米	三四、四二七

基隆在庫米

二十七日朝現在 [illegible]

正米市況後場

[illegible]

期米

大阪期米後場

[illegible]

東京期米後場

[illegible]

神戶期米後場

[illegible]

堂島兩建控除俵合

當限 二〇、〇〇〇石 賣方 北川以下二店 買方 磯崎以下十七店

中限 八一、六〇〇石 賣方 田中龍以下十五店 買方 小河以下十二店

先限 九〇、五〇〇石 賣方 北川以下十八店 買方 福英以下十八店

本日出來高 九〇、七〇〇石

堂島前場先限主なる手振

賣方 田中金一、六〇〇小河一、五〇〇田中龍九〇〇磯甚、木村八〇〇岡米七〇〇

買方 廣瀨二、七〇〇村岡一、六〇〇岡崎九〇〇北川五〇〇

堂島前場先限主なる手筋

賣方 台灣筋、中東筋、東京筋、地場軟派

買方 朝鮮筋、地場神經筋、株式筋

堂島米況前場

【大阪二十七日發】宇垣內閣の難產と株式暴落に當限六丁方中限八丁方安く先限は台灣筋、中東筋、東京筋、地場軟派、木村賣に三十一円七十三錢と一氣に二十一丁方叩かれて寄付き二節七十七錢と引返し七十四、五錢所を探合ひ期近高と株式の急反騰に八十九錢と反撥結局八十八錢と終る

堂島米況後場

【大阪二十七日發】政局動向注視に氣迷人氣強く一面月末關係なので場面極度閑散裡に先限は三十一円八十九錢と小高く始め株式反落に八十二錢と伸悩み結局八十六錢と突張つて引けた

堂島雜觀

【大阪二十七日發】株安と政局案じに下放れアト引返したが米としての材料出盡しの折柄とて人氣氣迷ひ他動的浮動高下を繰返しつつあり一般は政局安定待ちの風情であつた

株式

東京株況前場

【東京廿七日發】長期一陸軍の反對で宇垣大將の拜辭說有力化し場面一段と暗雲低迷し長期當限納會關係で買方の手詰促進され鐘紡二円五十錢安以下一樣に五、八十錢乃至一円二、五十錢安砂糖株、軍需株も總體に軟調で新潟鐵工のみは割安感から二円七十錢方反撥日鑛は金高の影響で頑強を續け東株は旧二円十錢高新八十錢高と好調化し新東には投物輻湊し百四十八円六十錢と二円方下放れ他の諸株も一齊安に始つたが新東は更に七円四十錢まで追込まれ引際宇垣大將の參內を傳へ拜辭か否かに就て注目されてゐるが傳說降下說もあつて俄然反撥氣勢に轉じ五十四円と沸騰したが大引は五十三円四十錢と波瀾曲折を見せ以下の諸株も引際人氣睨りとなつた

[illegible]

北濱雜觀

【大阪二十七日發】組閣難で買物小閑に短期は日鑛の高寄以外殆んど安寄の不勢となり鐘紡は十円押を見たが引際に至り參內した宇垣大將は內大臣に縋一段の努力をすると述べて退下したので東新の五円餘反撥に他も一齊引返した

大阪短期後場

[illegible]

東京短期後場

[illegible]

東京長期後場

[illegible]

爲替

臺銀建値

[illegible]

絲況

大阪綿絲後場

[illegible]

大阪棉花後場

[illegible]

大阪人絹後場

[illegible]

橫濱生絲後場

[illegible]

砂糖

大阪淸算後場

[illegible]

穀肥

大連特產前場

[illegible]

大連特產況前場

【大連二十七日發】大豆は下過ぎの反動と豆油の歐洲との商談成立の報に奧地筋と油房筋の買物に各限とも十錢內外高く引けた、豆粕は邦商小口買ひ商內閑散、豆油は輸出筋の買物 [illegible]

神戶豆粕後場

[illegible]

神戶市中相場

[illegible]

神戶硫安相場

[illegible]

谷口雅春先生著作集（新刊）

全國書店にて取次

生命の實相

普及全集版 全十二冊 一冊一圓二十錢 送料各十錢

內容見本進呈

縮刷豪華版 總革三方金 全五冊 各冊三圓

忽十版

人を作る教育

入學準備のお子さんをもたれる父兄先生方は、まづ本書を御一讀下さい

二圓

生長の家の近道

發行所 東京市赤坂區檜町五（乃木坂） 光明思想普及會 振替東京五五五一九

二月號 內容一部

生命の敎育

日本人型と張臣長型 谷口雅春

兒童の兩親に語る 明星中學校長 兒玉九十

生命の敎育 矢野西雄

光明主義

いのち

二月清新內容一斑

光り合ふいのち 倉田百三

來るべき文學の形式 山口

これからの敎育の目標 明星中學校長 兒玉九十

文學と宗敎性 久野

生命へのあこがれ 西村陽吉

雪に萠ゆる 白鳥省吾

純愛の始め―若き女性へ― 生田花世

放送物語 明暗交錯 橫田美智子

いのち文化基金發表

創作 三人の父 額田六福

脚本 歸鄕

少年哲學者エタ

現下スポーツ界展望

通俗劇と藝術劇

文化映畫の提唱 仲木貞一

ひかりの健康院を見る（湘南サナトリウム）